

資料目次

資料 1	佐賀大学教育学部における令和 6 年 3 月卒業者の就職状況	P. 3
資料 2	「教師不足」に関する実態調査及び追跡調査の結果	P. 4
資料 3	「教師不足」に関する実態調査の調査結果を踏まえた地域 的な動向分析	P. 6
資料 4	都道府県別の教員構成（小学校、中学校、高等学校、特別支 援学校）	P. 10
資料 5-1	教員採用計画（教諭）（佐賀県）	P. 12
資料 5-2	採用計画（熊本県教育委員会、熊本市）	P. 13
資料 6-1	都道府県別就職者数（佐賀大学）	P. 15
資料 6-2	都道府県別就職者数（熊本大学）	P. 16
資料 7	令和 4 年度教員勤務実態調査の集計結果（確定値）概要	P. 18
資料 8	大学進学者数等の将来推計について	P. 19
資料 9	地域的な 18 歳人口及び大学進学者数等の動向	P. 20
資料 10	自県、福岡県からの入学者割合	P. 22
資料 11-1	佐賀大学教育学部 都道府県別志願者数・入学者数、入試 実績	P. 23
資料 11-2	熊本大学教育学部 都道府県別志願者数・入学者数、入試 実績	P. 24
資料 12-1	佐賀大学教育学部 出身都道府県と勤務地との相関関係に ついて	P. 25
資料 12-2	熊本大学教育学部 出身都道府県と勤務地との相関関係に ついて	P. 26
資料 13-1	佐賀大学教育学部入学試験実施状況	P. 27
資料 13-2	熊本大学教育学部入学試験実施状況	P. 29
資料 14	志願者増に向けた取組 1（佐賀大学）	P. 30
資料 15	教師へのとびら（概要）	P. 31
資料 16	佐賀県教育委員会との連携・協力協定書	P. 34
資料 17	志願者増に向けた取組（熊本大学）	P. 35
資料 18-1	志願者増に向けた取組 2（佐賀大学）	P. 36
資料 18-2	佐賀大学教育学部 Web サイト（リニューアル後）	P. 37
資料 19	熊本大学教育学部 Web サイトのリニューアル	P. 40
資料 20	熊本大学教育学部紹介動画等	P. 44
資料 21	熊本大学教育学部広告掲載	P. 45
資料 22	競合校の入試状況	P. 50

- 資料 23 （佐賀大学）高校生を対象としたアンケート調査 集計結 P. 51
果 他
- 資料 24 （熊本大学）高校生を対象としたアンケート調査 集計結 P. 66
果 他
- 資料 25 佐賀大学と熊本大学との教育学部共同教員養成課程設置に P. 78
関する要望書

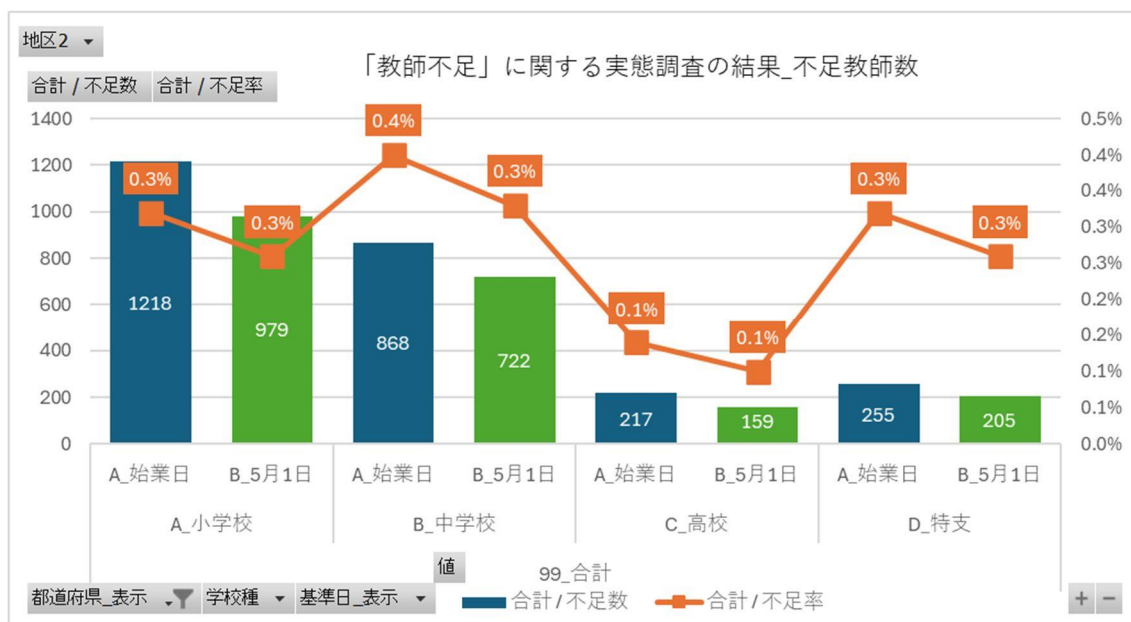
佐賀大学教育学部における令和6年3月卒業者の就職状況

大学名_表示	卒業生数 (A)	正規採用 (B)	臨時的任用・非常勤等 (C)	合計 (D)=(B+C)	教員就職率 (正規+臨時) (D/A)	保育士への就職率 (E)	大学院等進学率 (F)	教員就職率 (正規+臨時) (進学者・保育士除く) (D/A)-(E+F)	教員・保育士以外への就職率 (G)	その他未就職率 (H)
佐賀大学	115	73	12	85	73.9%	0.0%	7.8%	80.2%	14.8%	3.5%

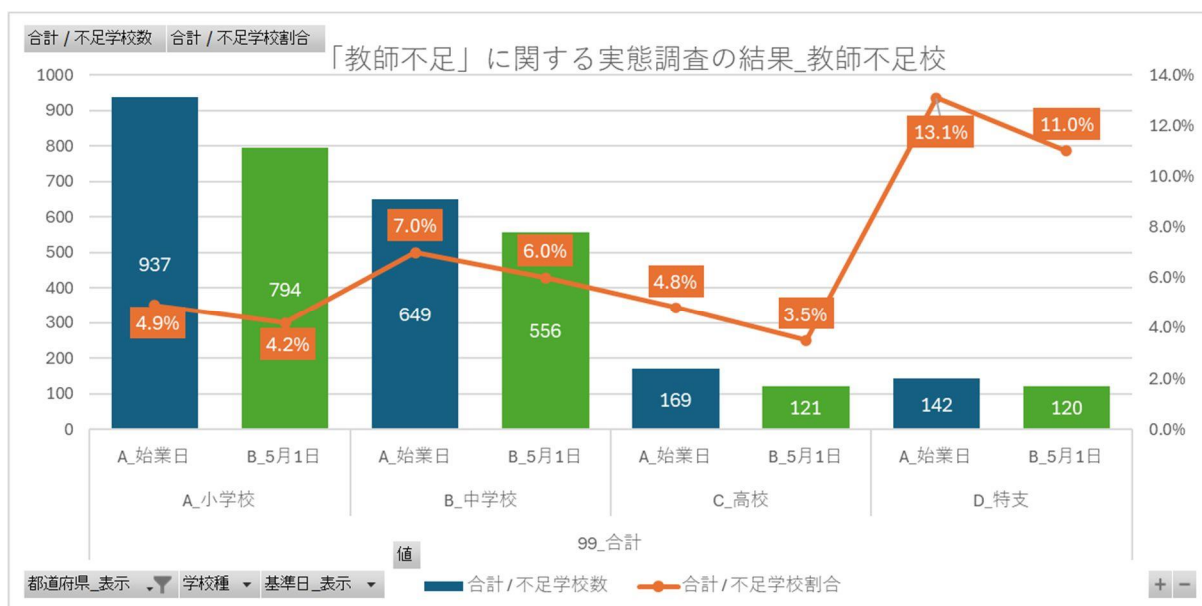
(出典：文部科学省「令和6年3月卒業者の大学別就職状況〔教員養成課程〕」より作成)

【「教師不足」に関する実態調査及び追跡調査の結果】

○不足する教師数



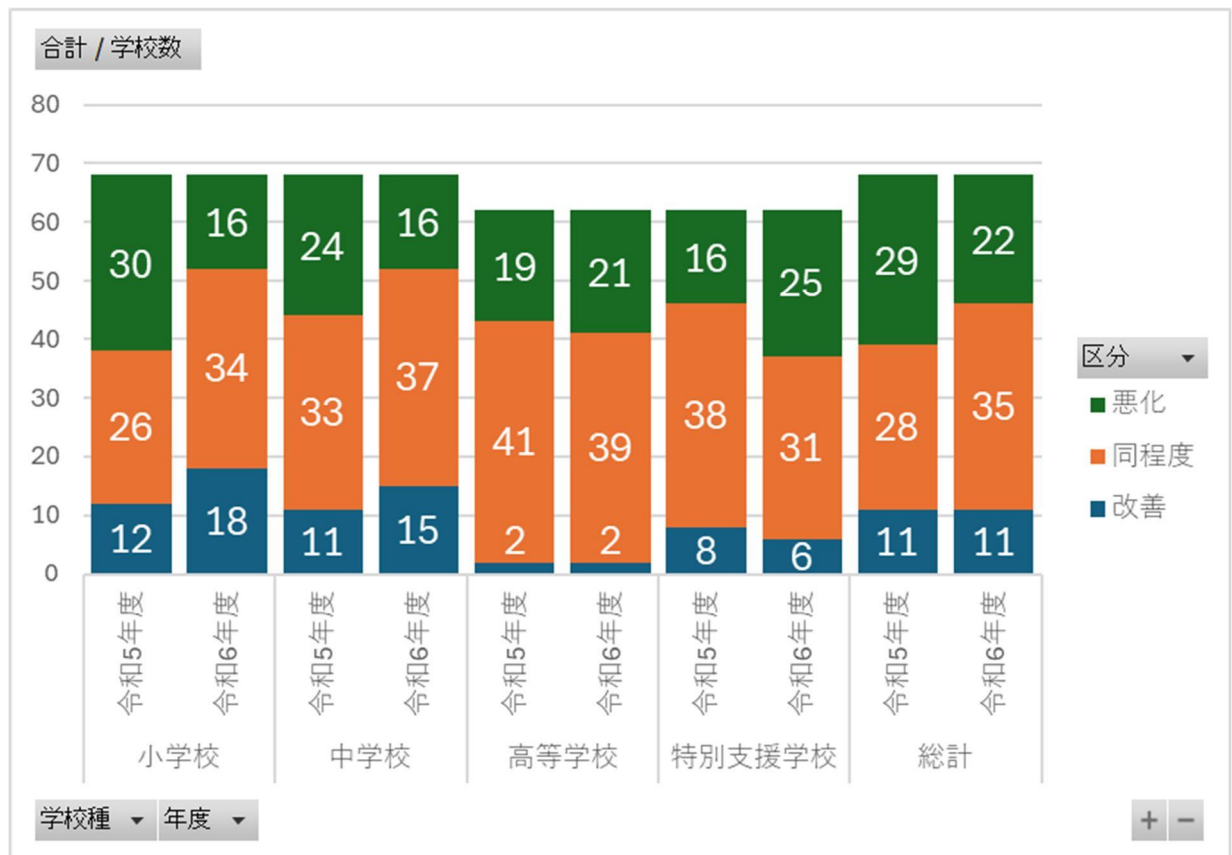
○教師が不足する学校数



(出典：文部科学省「「教師不足」に関する実態調査」より作成)

【「教師不足」に関する実態調査の後の追跡調査結果】

○教師不足の状況（前年度との比較）



（出典：文部科学省「「教師不足」への対応等について（アンケート結果の共有と留意点）」より作成）

【「教師不足」に関する実態調査の調査結果を踏まえた地域的な動向分析】

《佐賀県、熊本県、福岡県》

○不足する教師数

始業日	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率
佐賀県	6 人	0.19%	10 人	0.49%	11 人	0.74%	3 人	0.40%
熊本県	49 人	1.20%	43 人	1.81%	13 人	0.54%	53 人	4.78%
福岡県	90 人	0.92%	89 人	1.64%	1 人	0.02%	7 人	0.40%
総計	1,218 人	0.32%	868 人	0.40%	217 人	0.14%	255 人	0.32%

5月1日	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率
佐賀県	8 人	0.25%	12 人	0.59%	9 人	0.61%	2 人	0.26%
熊本県	36 人	0.88%	42 人	1.77%	11 人	0.46%	39 人	3.52%
福岡県	69 人	0.70%	59 人	1.08%	0 人	0.00%	4 人	0.23%
総計	979 人	0.26%	722 人	0.33%	159 人	0.10%	205 人	0.26%

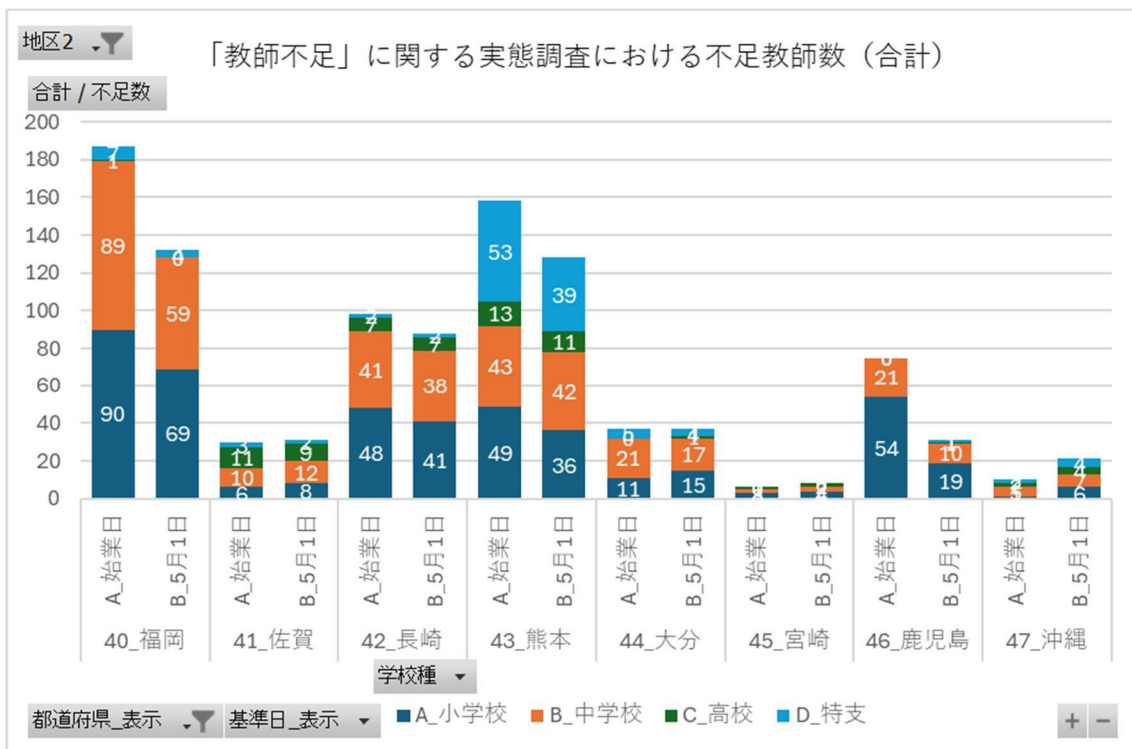
○教師が不足する学校数

始業日	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率
佐賀県	6 校	3.7%	9 校	10.0%	10 校	28.6%	2 校	20.0%
熊本県	44 校	18.3%	28 校	23.1%	11 校	22.0%	18 校	85.7%
福岡県	80 校	18.1%	53 校	25.9%	1 校	1.0%	3 校	13.6%
総計	937 校	4.9%	649 校	7.0%	169 校	4.8%	142 校	13.1%

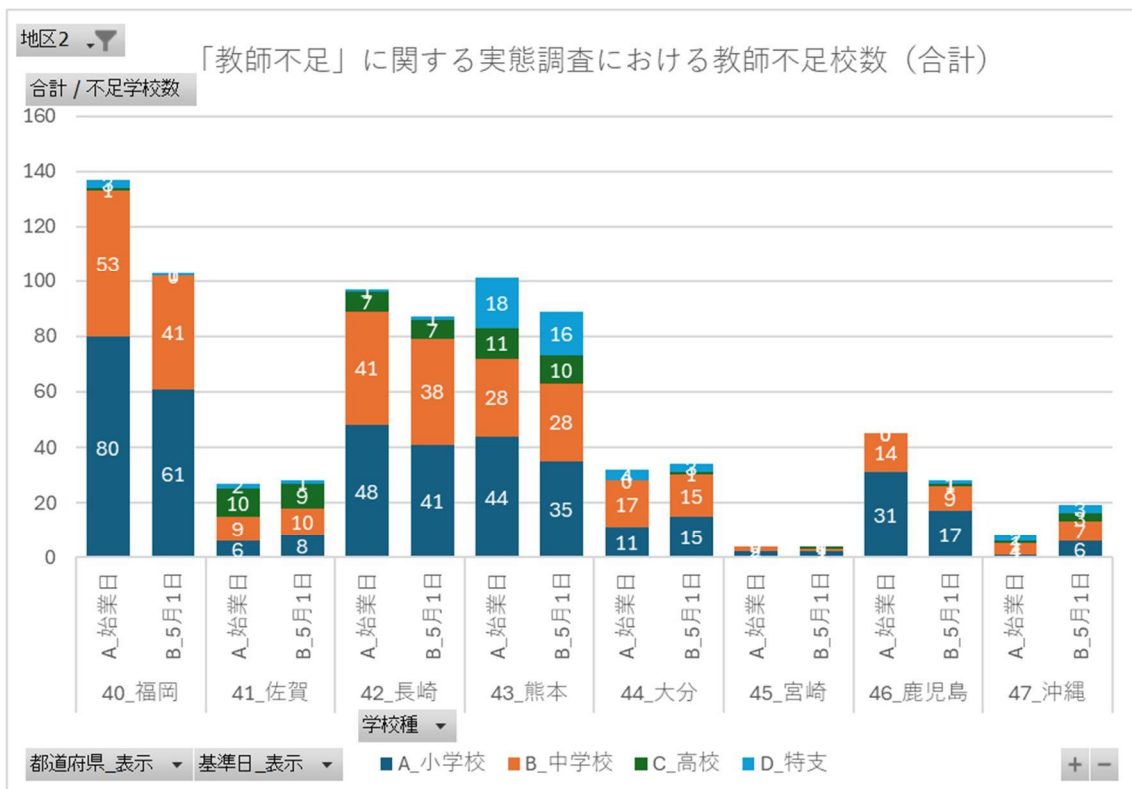
5月1日	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率	不足数	不足率
佐賀県	8 校	5.0%	10 校	11.1%	9 校	25.7%	1 校	10.0%
熊本県	35 校	14.5%	28 校	23.1%	10 校	20.0%	16 校	76.2%
福岡県	61 校	13.8%	41 校	20.0%	0 校	0.0%	1 校	4.5%
総計	794 校	4.2%	556 校	6.0%	121 校	3.5%	120 校	11.0%

《九州地区》

○不足する教師数

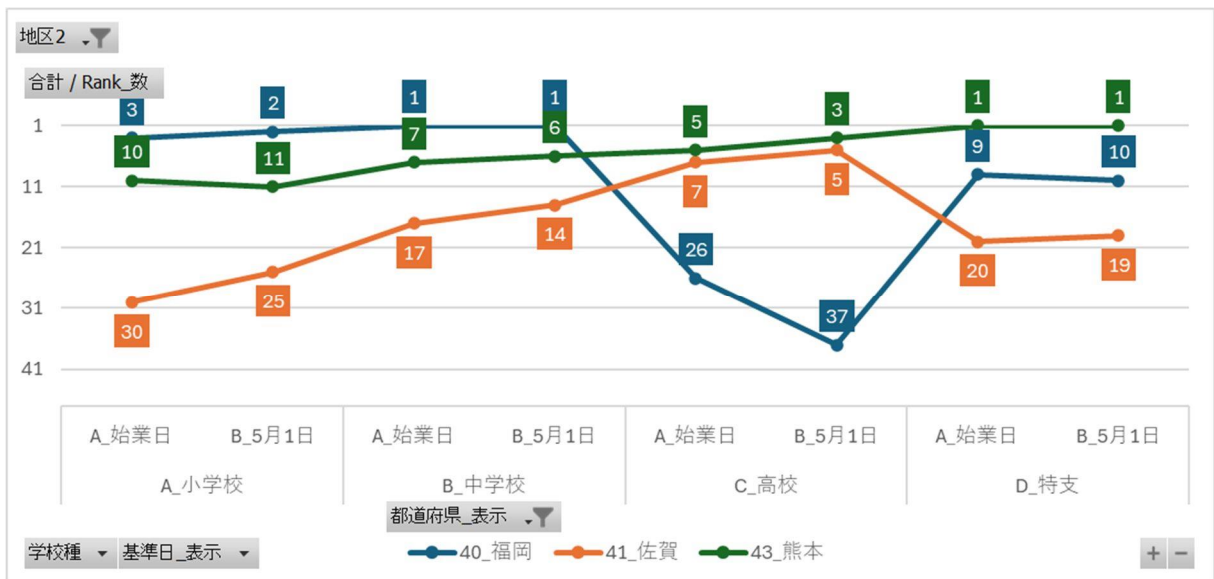


○教師が不足する学校数

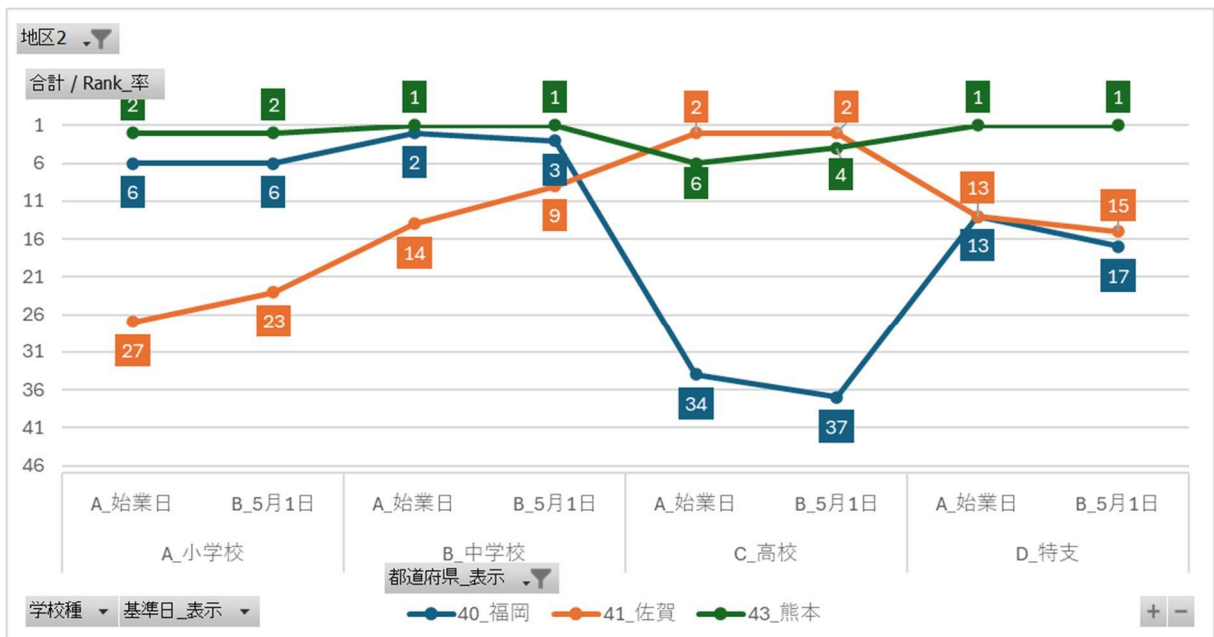


《佐賀県、熊本県、福岡県》

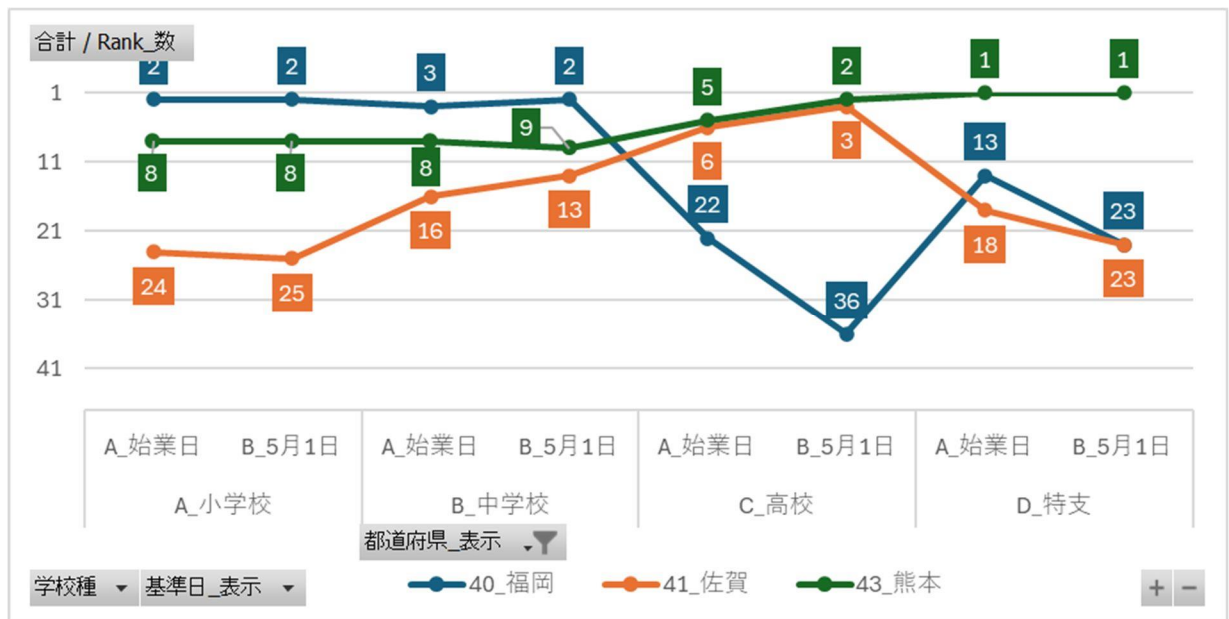
○教師の不足数を多い順に並べた場合の3県の順位



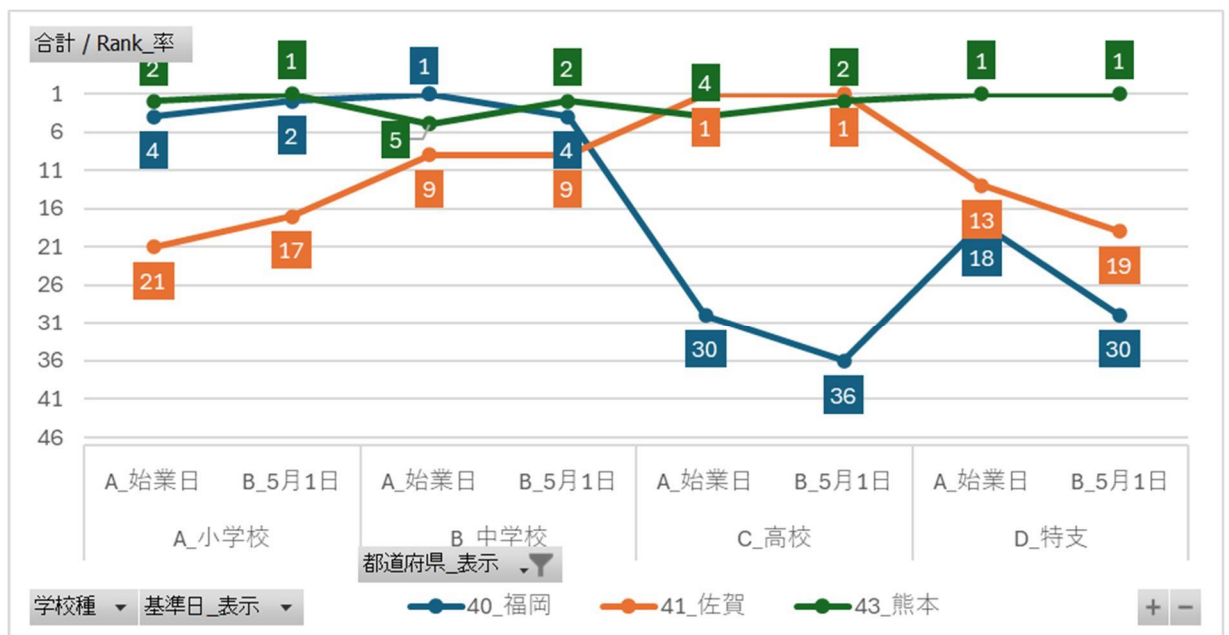
○教師の不足率を高い順に並べた場合の3県の順位



○教師が不足する学校数を多い順に並べた場合の3県の順位



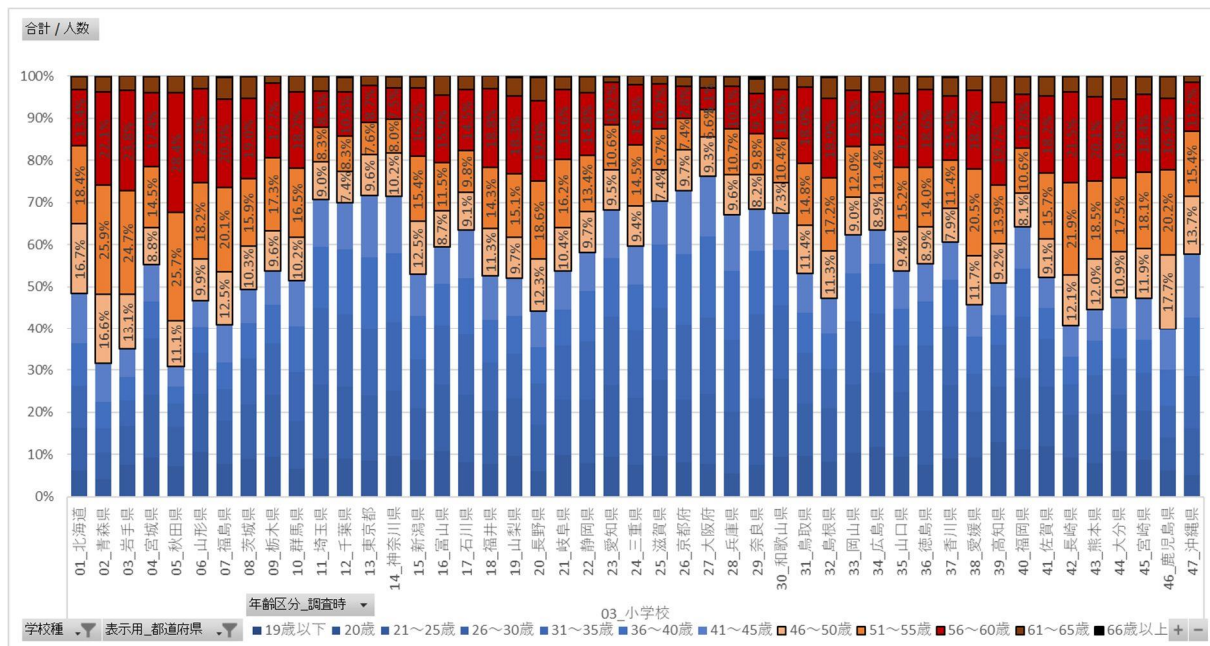
○教師が不足する学校の割合を高い順に並べた場合の3県の順位



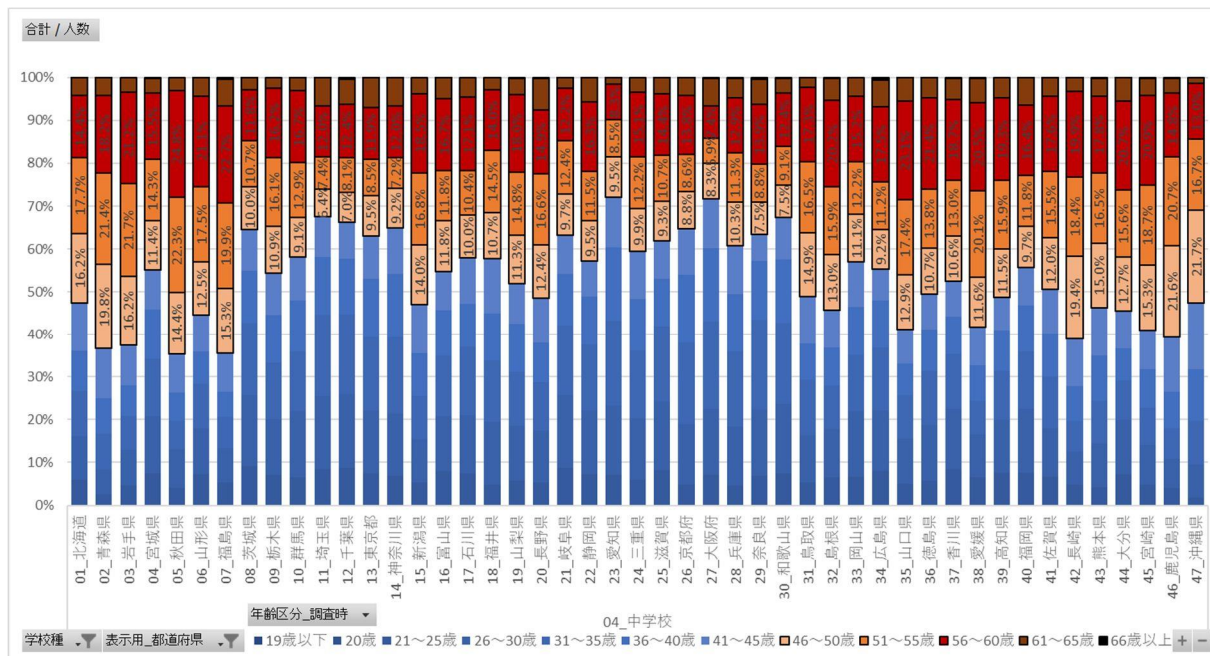
(出典：文部科学省「教師不足」に関する実態調査より作成)

【都道府県別の教員構成（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）】

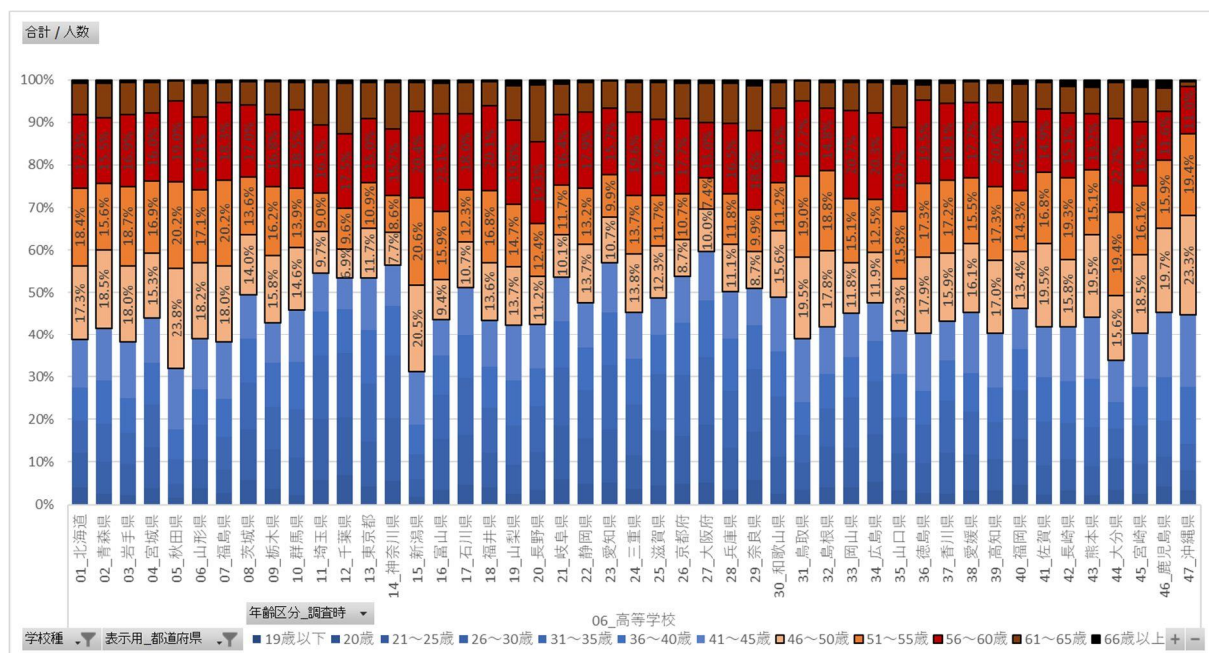
○小学校



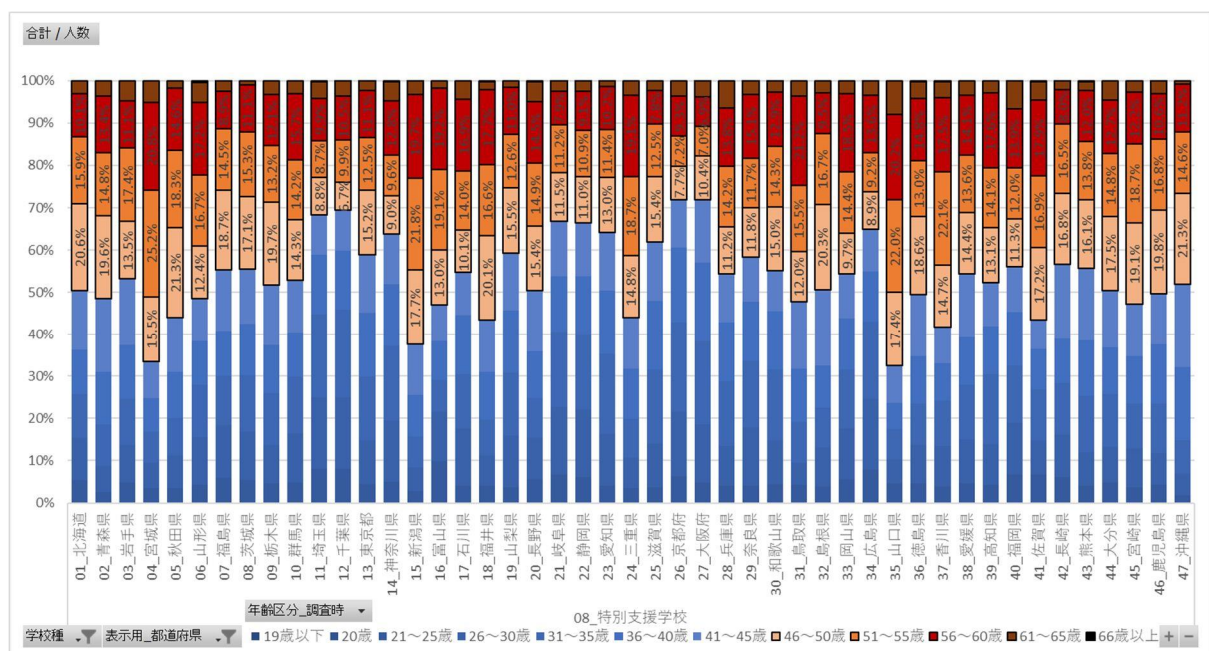
○中学校



○高等学校



○特別支援学校



(出典：令和4年度学校教員統計調査より作成)

都道府県別就職者数（佐賀大学）

（小学校）										
進路区分	教員									
職業分類(改)	(複数のアイテム)									
個数 / 氏名 列ラベル										
行ラベル	佐賀県	福岡県	熊本県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	愛知県	山口県	総計
2019年度	32	6	3	2	2		1			46
2020年度	40	10	3	1				1		55
2021年度	28	6	5	2		1	1			43
2022年度	28	6	5	2		1				42
2023年度	26	9	1	1	1				1	39
総計	154	37	17	8	3	2	2	1	1	225
（中学校）										
進路区分	教員									
職業分類(改)	(複数のアイテム)									
個数 / 氏名 列ラベル										
行ラベル	佐賀県	福岡県	長崎県	大分県	熊本県	東京都	大阪府	島根県		総計
2019年度	3		1		1					5
2020年度	7	4		1						12
2021年度	14	3		3						20
2022年度	9	3	4		1	1				18
2023年度	13	7	2	1			1	1		25
総計	46	17	7	5	2	1	1	1		80

（出典：佐賀大学データより作成）

都道府県別就職者数（熊本大学）

職種	教員（小学校）															
個数 / 出身県名	列ラベル															
行ラベル	熊本県	福岡県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	山口県	島根県	岡山県	広島県	高知県	神奈川県	東京都	総計
2019	37	10	3	3	3	5	7			1			1	1	1	72
2020	38	12	4	7	5	2	4				2					74
2021	37	14	1	8	10	4	6	1	1		1					83
2022	34	15	5	4	3	5	4	1	2			1				74
2023	41	14	2	8	7	1	4		1	1						79
総計	187	65	15	30	28	17	25	2	4	2	3	1	1	1	1	382
職種	教員（中学校）															
個数 / 出身県名	列ラベル															
行ラベル	熊本県	福岡県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	山口県	広島県	愛媛県	香川県	大阪府	静岡県	神奈川県	総計	
2019	17	5	1	3	1	3	4	1	1					1	37	
2020	10	3	2	2	6	2	1								26	
2021	16	5	1	1	7	3	2			1					36	
2022	15	2		3	3	3	1	1				1	1		30	
2023	16	7	3	2	3	3	2				1				37	
総計	74	22	7	11	20	14	10	2	1	1	1	1	1	1	166	

職種	教員（特別支援学 ^ア ）												
個数 / 出身県名	列ラベル												
行ラベル	▼ 熊本県	福岡県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	山口県	島根県	兵庫県	神奈川県	総計
2019	2	1	1	2	1		1	1	2	1		1	13
2020	6	2	1								1	2	12
2021	3	3	1	2		1							10
2022	4	3					1						8
2023	7	1			1	1							10
総計	22	10	3	4	2	2	2	1	2	1	1	3	53
職種	教員（高等学校） ^ア												
個数 / 出身県名	列ラベル												
行ラベル	▼ 熊本県	福岡県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	山口県	愛知県	総計			
2019	4				1			2		7			
2020	2	3			2		1		1	9			
2021	2	1		1		2				6			
2022	5	1	1		2		1			10			
2023	2	3	1	2		1				9			
総計	15	8	2	3	5	3	2	2	1	41			

- 前回調査（平成28年度）と比較して、平日・土日共に、全ての職種において在校等時間が減少。

職種別 教師の1日当たりの在校等時間（時間：分）

平日							
	小学校			中学校			高等学校 （参考値）
	平成28年度	令和4年度	増減	平成28年度	令和4年度	増減	令和4年度
校長	10:37	10:23	-0:14	10:37	10:09	-0:28	9:37
副校長・教頭	12:12	11:45	-0:27	12:06	11:42	-0:24	10:56
教諭	11:15	10:45	-0:30	11:32	11:01	-0:31	10:06
講師	10:54	10:18	-0:36	11:16	10:27	-0:49	9:53
養護教諭	10:07	9:53	-0:14	10:18	9:53	-0:25	9:19

土日							
	小学校			中学校			高等学校 （参考値）
	平成28年度	令和4年度	増減	平成28年度	令和4年度	増減	令和4年度
校長	1:29	0:49	-0:40	1:59	1:07	-0:52	1:37
副校長・教頭	1:49	0:59	-0:50	2:06	1:16	-0:50	1:18
教諭	1:07	0:36	-0:31	3:22	2:18	-1:04	2:14
講師	0:57	0:20	-0:37	3:10	1:53	-1:17	2:10
養護教諭	0:46	0:22	-0:24	1:10	0:29	-0:41	0:34

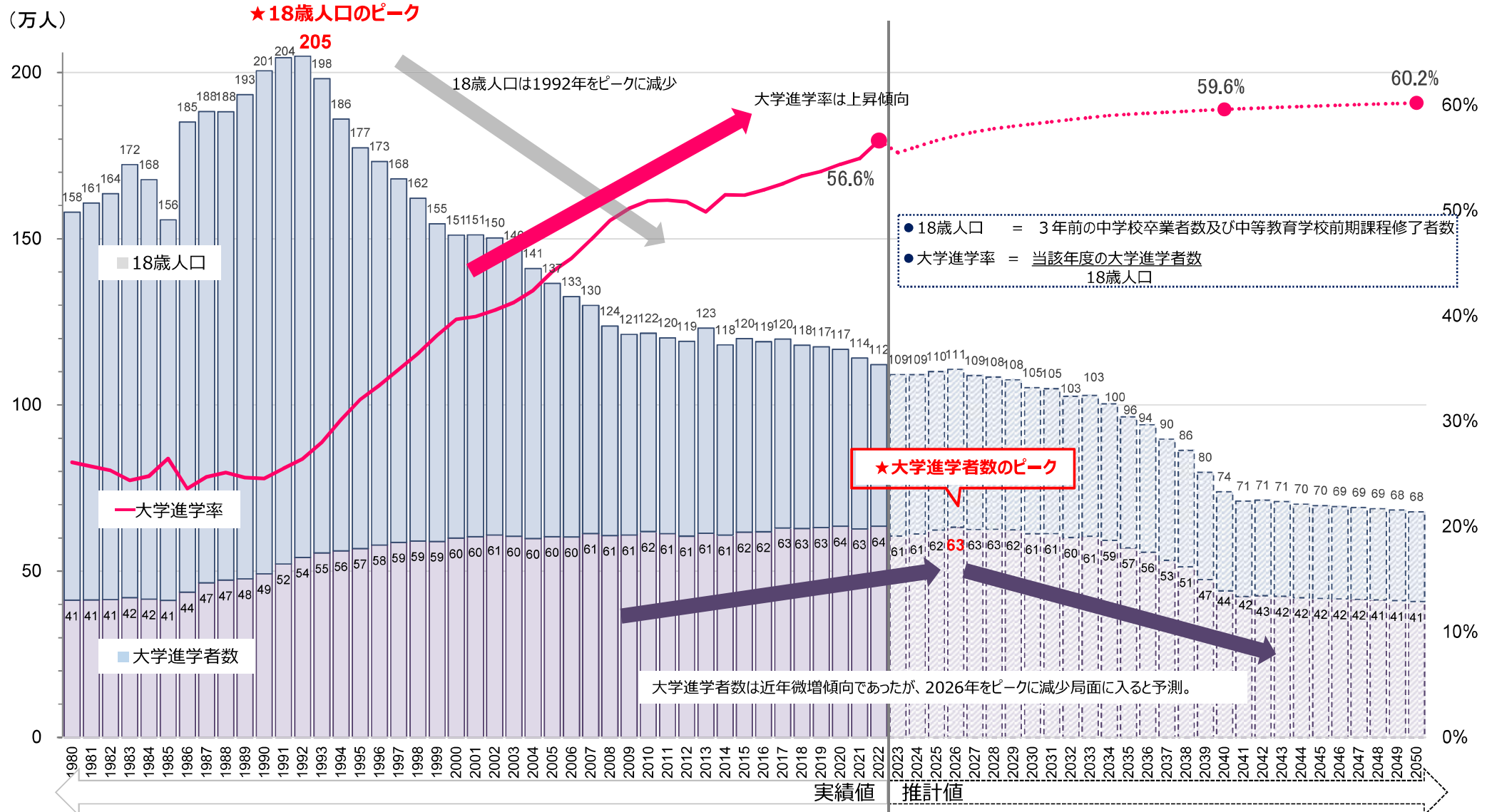
※「教諭」については、主幹教諭・指導教諭を含む。

※在校等時間については、小数点以下を切り捨てて表示。（出典：文部科学省「教員勤務実態調査（令和4年度）の集計（確定値）について」）

大学進学者数等の将来推計について

資料 8

18歳人口が減少し続ける中でも、大学進学率は上昇し、大学進学者数も増加傾向にあったが、2026年以降は18歳人口の減少に伴い、大学進学率が上昇しても大学進学者数は減少局面に突入すると予測される。



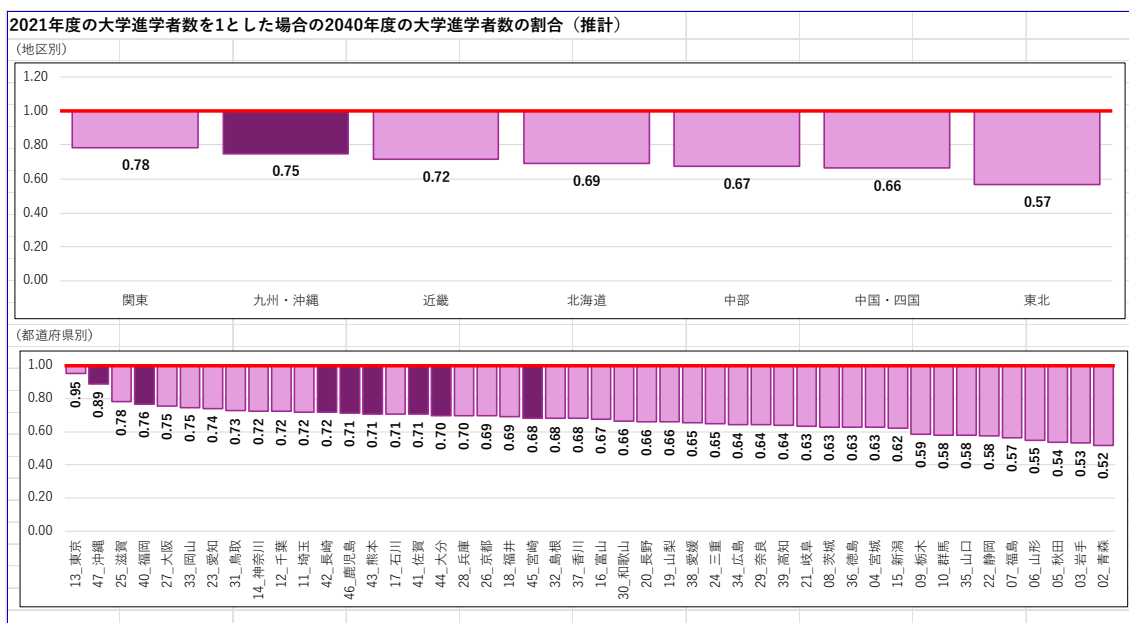
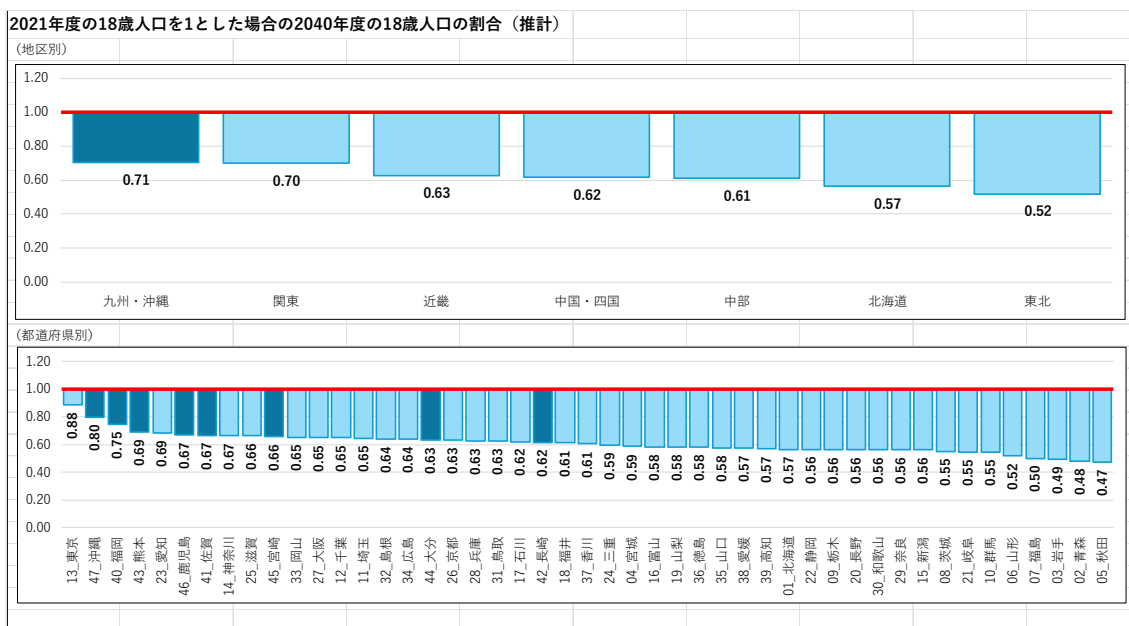
※ 出生中位・死亡中位での推計
 ※ 18歳人口：3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校前期課程修了者数

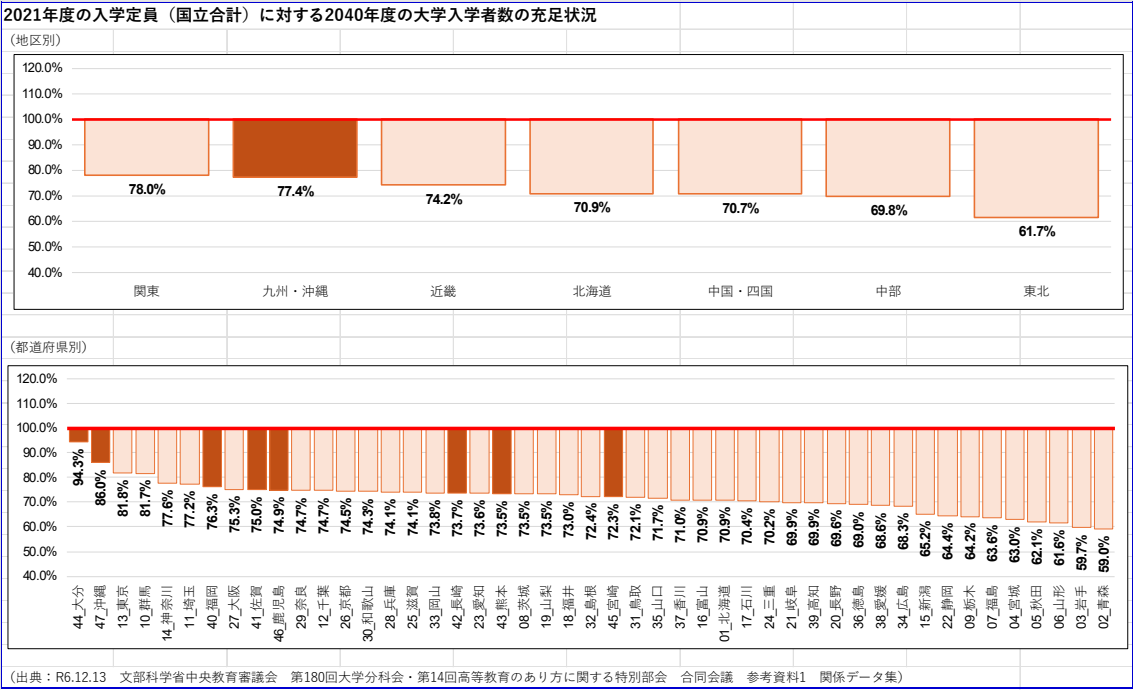
(出典) 推計値：国立社会保障・人口問題研究所

(5) - 1 - 5

(出典：文部科学省中央教育審議会第189回大学分科会、第14回高等教育の在り方に関する特別部会合同会議 参考資料1 関連データ集より抜粋)

【地域的な 18 歳人口及び大学進学者数等の動向】





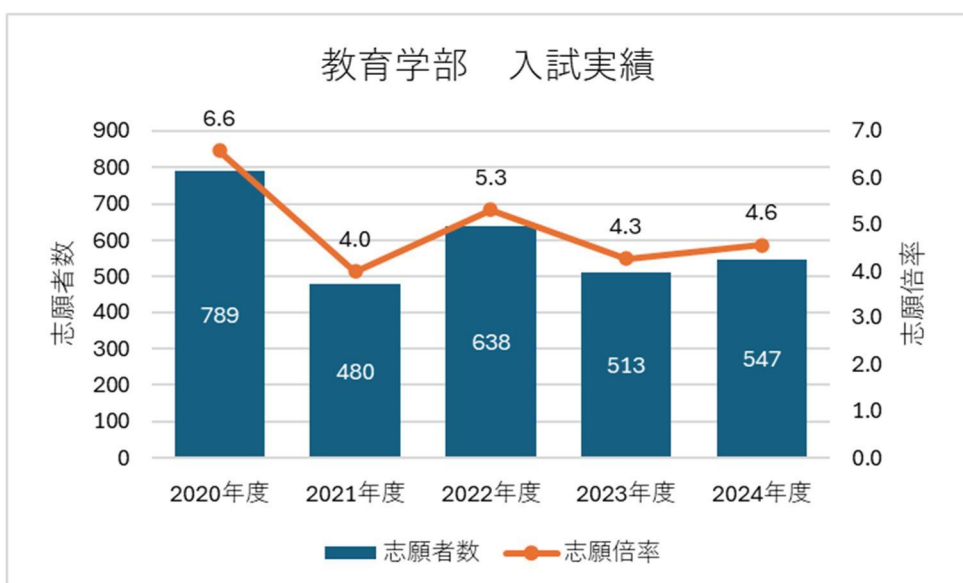
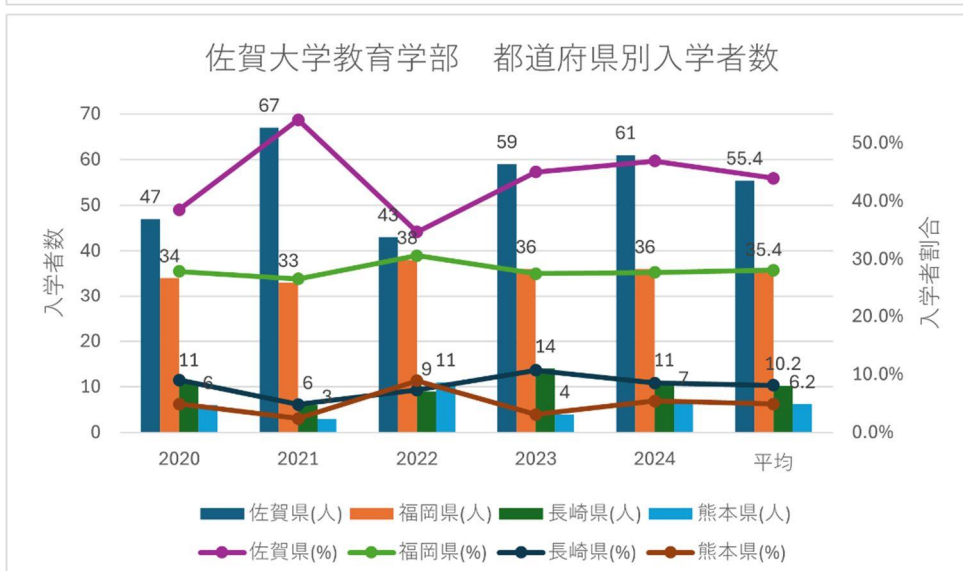
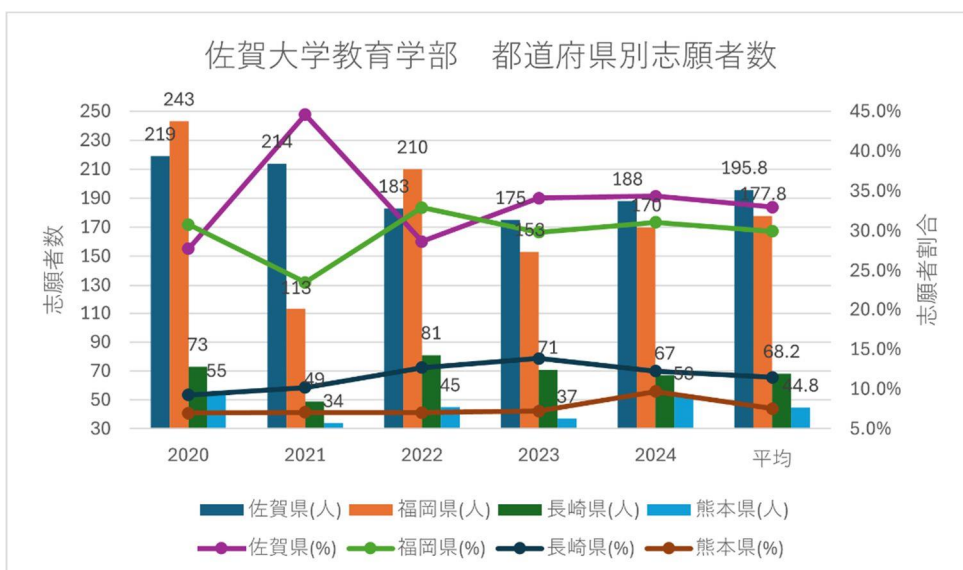
(出典：文部科学省中央教育審議会第 180 回大学分科会・第 14 回高等教育の在り方に関する特別部会合同会議 参考資料 1 関係データ集より作成)

【自県、福岡県からの入学者割合】

年度	大学名	学部名	計	地元入学者	福岡県からの入学者	地元入学率	福岡県からの入学率
2024	熊本大学	教育学部（教員養成）	235	100	35	42.6%	14.9%
2023	熊本大学	教育学部（教員養成）	233	101	35	43.3%	15.0%
2022	熊本大学	教育学部（教員養成）	229	106	25	46.3%	10.9%
2021	熊本大学	教育学部（教員養成）	242	108	31	44.6%	12.8%
2020	熊本大学	教育学部（教員養成）	242	101	45	41.7%	18.6%
2024	佐賀大学	教育学部（教員養成）	130	61	36	46.9%	27.7%
2023	佐賀大学	教育学部（教員養成）	131	59	36	45.0%	27.5%
2022	佐賀大学	教育学部（教員養成）	124	43	38	34.7%	30.6%
2021	佐賀大学	教育学部（教員養成）	124	67	33	54.0%	26.6%
2020	佐賀大学	教育学部（教員養成）	122	47	34	38.5%	27.9%
2024	福岡教育大学	教育学部（教員養成）	625	276	276	44.2%	44.2%
2023	福岡教育大学	教育学部（教員養成）	617	302	302	48.9%	48.9%
2022	福岡教育大学	教育学部（教員養成）	633	286	286	45.2%	45.2%
2021	福岡教育大学	教育学部	626	285	285	45.5%	45.5%
2020	福岡教育大学	教育学部（教員養成）	634	296	296	46.7%	46.7%
2024	長崎大学	教育学部（教員養成）	180	114	19	63.3%	10.6%
2023	長崎大学	教育学部（教員養成）	180	125	16	69.4%	8.9%
2022	長崎大学	教育学部（教員養成）	180	121	20	67.2%	11.1%
2021	長崎大学	教育学部（教員養成）	180	122	12	67.8%	6.7%
2020	長崎大学	教育学部（教員養成）	180	99	17	55.0%	9.4%
2024	大分大学	教育学部	150	83	11	55.3%	7.3%
2023	大分大学	教育学部	155	107	9	69.0%	5.8%
2022	大分大学	教育学部	135	88	10	65.2%	7.4%
2021	大分大学	教育学部	135	76	11	56.3%	8.1%
2020	大分大学	教育学部	137	74	11	54.0%	8.0%
2024	宮崎大学	教育学部（教員養成）	151	99	7	65.6%	4.6%
2023	宮崎大学	教育学部（教員養成）	129	65	10	50.4%	7.8%
2022	宮崎大学	教育学部（教員養成）	130	71	5	54.6%	3.8%
2021	宮崎大学	教育学部（教員養成）	129	61	13	47.3%	10.1%
2020	宮崎大学	教育学部（教員養成）	126	70	6	55.6%	4.8%
2024	鹿児島大学	教育学部（教員養成）	200	147	9	73.5%	4.5%
2023	鹿児島大学	教育学部（教員養成）	198	148	4	74.7%	2.0%
2022	鹿児島大学	教育学部（教員養成）	196	132	7	67.3%	3.6%
2021	鹿児島大学	教育学部（教員養成）	191	130	6	68.1%	3.1%
2020	鹿児島大学	教育学部（教員養成）	194	132	11	68.0%	5.7%
2024	琉球大学	教育学部（教員養成）	143	109	0	76.2%	0.0%
2023	琉球大学	教育学部（教員養成）	141	83	9	58.9%	6.4%
2022	琉球大学	教育学部（教員養成）	141	86	4	61.0%	2.8%
2021	琉球大学	教育学部（教員養成）	140	86	0	61.4%	0.0%
2020	琉球大学	教育学部（教員養成）	144	87	6	60.4%	4.2%

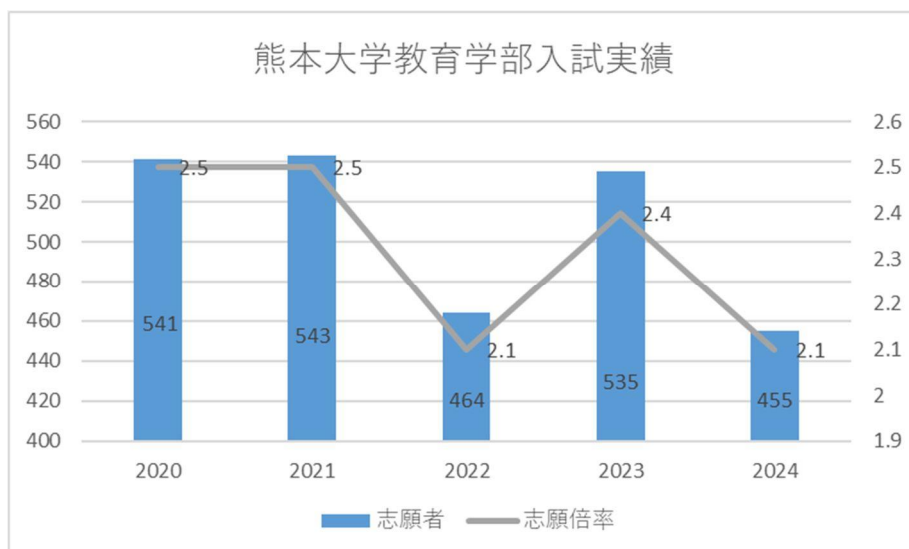
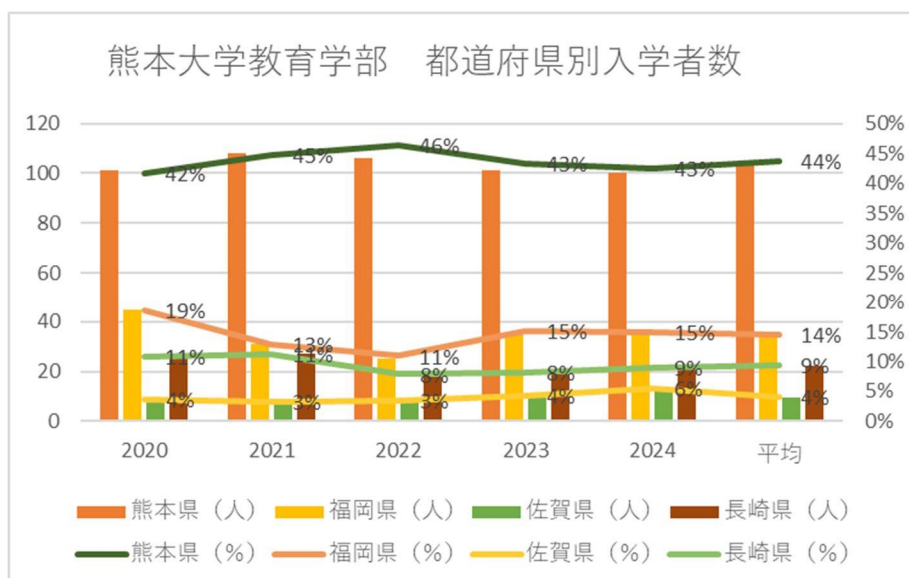
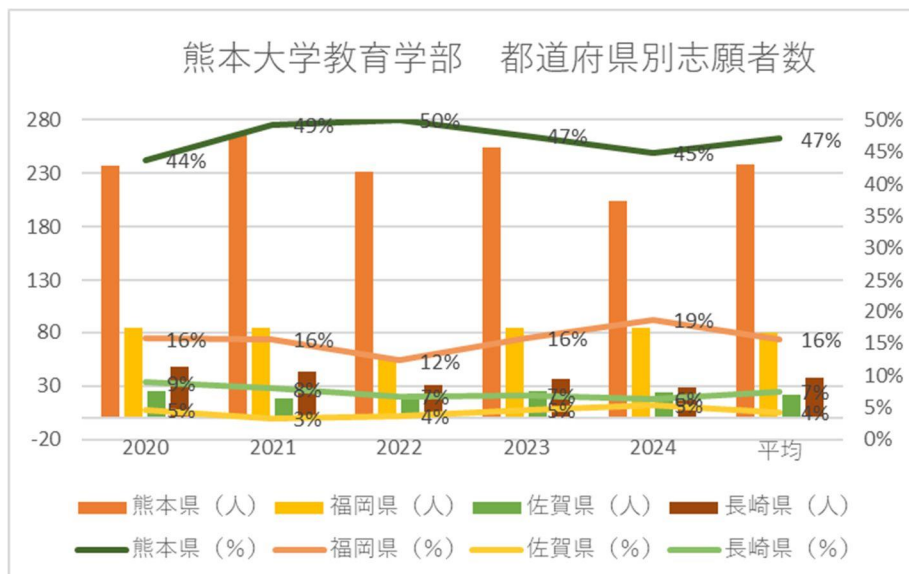
(出典：大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報 2024」) より作成)

【佐賀大学教育学部 都道府県別志願者数・入学者数、入試実績】



(出典：本学データより作成)

熊本大学教育学部 都道府県別志願者数・入学者数、入試実績



佐賀大学教育学部 出身都道府県と勤務地との相関関係について

出身都道府県と勤務地との相関関係について															
出典: 佐賀大学キャリアセンター(2019年度～2023年度の就職統計データ)															
進路区分	教員														
	41	40	42	43	44	45	46	13	27	35	11	23	32		
個数 / 氏名	勤務地														
出身都道府県	佐賀県	福岡県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	東京都	大阪府	山口県	埼玉県	愛知県	鳥根県	総計	
41 佐賀県	97.19%	1.69%	0.00%	0.56%	0.00%	0.00%	0.00%	0.56%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
40 福岡県	19.32%	77.27%	0.00%	1.14%	0.00%	0.00%	0.00%	1.14%	0.00%	0.00%	1.14%	0.00%	0.00%	100.00%	
42 長崎県	31.58%	5.26%	63.16%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
43 熊本県	25.81%	6.45%	0.00%	67.74%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
44 大分県	18.18%	9.09%	0.00%	0.00%	72.73%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
45 宮崎県	62.50%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	37.50%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
46 鹿児島県	57.14%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	42.86%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
35 山口県	16.67%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
34 広島県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
47 沖縄県	33.33%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
38 愛媛県	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
11 埼玉県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
12 千葉県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
20 長野県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
22 静岡県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
23 愛知県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	100.00%	
26 京都府	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
32 鳥根県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%	
33 岡山県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
36 徳島県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
37 香川県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
総計	60.52%	21.30%	6.23%	5.97%	2.08%	0.78%	0.78%	0.52%	0.52%	0.52%	0.26%	0.26%	0.26%	100.00%	

熊本大学教育学部 出身都道府県と勤務地との相関関係について

○熊本大学教育学部 出身都道府県と勤務地との相関関係について

		勤務地																							
出身地		熊本県	福岡県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	愛媛県	岡山県	山口県	神奈川県	愛知県	鳥取県	兵庫県	広島県	大阪府	静岡県	香川県	島根県	高知県	東京都		
	熊本県	76.19%	20.51%	0.00%	0.37%	0.73%	1.10%	0.37%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.73%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1	
	福岡県	28.26%	69.57%	0.00%	0.00%	1.09%	0.00%	1.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	佐賀県	3.33%	3.33%	90.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	長崎県	16.39%	4.92%	0.00%	77.05%	1.64%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	大分県	11.11%	7.94%	0.00%	0.00%	80.95%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	宮崎県	14.89%	4.26%	0.00%	0.00%	2.13%	76.60%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.13%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	鹿児島県	20.00%	2.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	76.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	沖縄県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	愛媛県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	岡山県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	山口県	9.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	90.91%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	神奈川県	33.33%	33.33%	0.00%	0.00%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	愛知県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	鳥取県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	兵庫県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	広島県	33.33%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	大阪府	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	静岡県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	香川県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	島根県	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	100%	
	高知県	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
	東京都	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	
		0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100%	

佐賀大学教育学部 入学試験実施状況

2024年度 入試実績

学部・学科・課程・コース・専攻		募集人員								志願者数								受験者数								合格者数								入学者数									
		前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計		
学校教育学部 学校教育課程	幼小連携教育コース		15	5	5	—	—	—	—	25	41	64	8	—	—	—	—	113	40	22	8	—	—	—	—	70	17	8	5	—	—	—	—	30	16	7	5	—	—	—	—	28	
	小中連携 教育コース	初等教育主免専攻	41	12	7	—	—	—	10	—	70	118	182	14	—	—	26	—	340	109	50	14	—	—	26	—	199	45	14	7	—	—	10	—	76	45	12	7	—	—	10	—	74
		中等教育主免専攻	12	5	—	—	—	8	—	25	21	45	—	—	—	28	—	94	21	13	—	—	—	28	—	62	13	8	—	—	—	8	—	29	13	7	—	—	—	8	—	28	
	小計		68	22	12	0	0	18	0	120	180	291	22	0	0	54	0	547	170	85	22	0	0	54	0	331	75	30	12	0	0	18	0	135	74	26	12	0	0	18	0	130	

2023年度 入試実績

学部・学科・課程・コース・専攻			募集人員							志願者数							受験者数							合格者数							入学者数											
			前期	後期	推薦	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計
学校教育課程 教育学部	幼小連携教育コース		15	5	5	—	—	—	—	25	49	76	22	—	—	—	—	147	47	27	22	—	—	—	—	96	18	8	5	—	—	—	—	31	18	5	5	—	—	—	—	28
	小中連携教育コース	初等教育主免専攻	41	12	7	—	—	10	—	70	92	122	19	—	—	41	—	274	89	30	16	—	—	41	—	176	45	18	7	—	—	10	—	80	43	15	7	—	—	10	—	75
		中等教育主免専攻	12	5	—	—	—	8	—	25	24	44	—	—	—	24	—	92	24	12	—	—	—	24	—	60	14	8	—	—	—	8	—	30	13	7	—	—	—	8	—	28
	小計		68	22	12	0	0	18	0	120	165	242	41	0	0	65	0	513	160	69	38	0	0	65	0	332	77	34	12	0	0	18	0	141	74	27	12	0	0	18	0	131

2022年度 入試実績

学部・学科・課程・コース・専攻			募集人員							志願者数							受験者数							合格者数							入学者数												
			前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	佐賀県推薦	総合Ⅰ	総合Ⅱ	計	
学校教育学部 学校教育課程	幼小連携教育コース		15	5	5	—	—	—	—	25	35	100	25	—	—	—	—	160	34	33	25	—	—	—	—	—	92	16	12	5	—	—	—	—	33	13	7	5	—	—	—	—	25
	小中連携 教育コース	初等教育主免専攻	41	12	7	—	—	10	—	70	132	178	16	—	—	44	—	370	127	53	16	—	—	44	—	240	44	16	7	—	—	10	—	77	44	13	7	—	—	10	—	74	
		中等教育主免専攻	12	5	—	—	—	8	—	25	28	55	—	—	—	25	—	108	27	10	—	—	—	25	—	62	13	7	—	—	—	8	—	28	12	5	—	—	—	8	—	25	
	小計		68	22	12	0	0	18	0	120	195	333	41	0	0	69	0	638	188	96	41	0	0	69	0	394	73	35	12	0	0	18	0	138	69	25	12	0	0	18	0	124	

2021年度 入試実績

学部・学科・課程・コース・専攻			募集人員							志願者数							受験者数							合格者数							入学者数											
			前期	後期	推薦I	推薦II	推薦III	総合I	総合II	計	前期	後期	推薦I	推薦II	推薦III	総合I	総合II	計	前期	後期	推薦I	推薦II	推薦III	総合I	総合II	計	前期	後期	推薦I	推薦II	推薦III	総合I	総合II	計	前期	後期	推薦I	推薦II	推薦III	総合I	総合II	計
学校教育課程 教育学部	幼小連携教育コース		15	5	5	—	—	—	—	25	49	92	9	—	—	—	—	150	47	27	9	—	—	—	—	83	17	6	5	—	—	—	—	28	16	6	5	—	—	—	—	27
	小中連携 教育コース	初等教育主免専攻	41	12	7	—	—	10	—	70	72	105	23	—	—	24	—	228	69	28	14	—	—	24	—	135	45	14	7	—	—	10	—	76	43	11	7	—	—	10	—	71
		中等教育主免専攻	12	5	—	—	—	8	—	25	35	41	—	—	—	26	—	102	32	18	—	—	—	26	—	76	14	8	—	—	—	8	—	30	13	6	—	—	—	7	—	26
	小計		68	22	12	0	0	18	0	120	156	242	32	0	0	50	0	480	148	73	23	0	0	50	0	294	76	28	12	0	0	18	0	134	72	23	12	0	0	17	0	124

2020年度 入試実績

学部	学科・課程・コース・専攻		募集人員							志願者数							受験者数							合格者数							入学者数											
			前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	推薦Ⅲ	AOⅠ	AOⅡ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	推薦Ⅲ	AOⅠ	AOⅡ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	推薦Ⅲ	AOⅠ	AOⅡ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	推薦Ⅲ	AOⅠ	AOⅡ	計	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	推薦Ⅲ	AOⅠ	AOⅡ	計
学校教育課程 教育学部	幼小連携教育コース		15	5	5	—	—	—	—	25	60	98	18	—	—	—	—	176	59	38	18	—	—	—	—	115	17	9	5	—	—	—	—	31	14	7	5	—	—	—	—	26
	小中連携 教育コース	初等教育主免専攻	41	12	7	—	—	10	—	70	143	293	16	—	—	46	—	498	137	77	16	—	—	46	—	276	44	16	7	—	—	11	—	78	43	9	7	—	—	11	—	70
		中等教育主免専攻	12	5	—	—	—	8	—	25	26	58	—	—	—	31	—	115	26	21	—	—	—	31	—	78	14	5	—	—	—	8	—	27	14	4	—	—	—	8	—	26
	小計		68	22	12	0	0	18	0	120	229	449	34	0	0	77	0	789	222	136	34	0	0	77	0	469	75	30	12	0	0	19	0	136	71	20	12	0	0	19	0	122

(出典：佐賀大学入試データ)

熊本大学教育学部 入学試験実施状況

辞退者数には手続き後辞退を含む

			学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学 共通テストを課す）			一般選抜（前期日程）						私費外国人留学生選抜				入学者 合計
課程		入学定員	募集人員	志願者	合格者・ 入学手続 者	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学手続 者	辞退者	志願者	受験者	合格者	入学手続 者	
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース	令和4年度	170	45	75	31	125	258	226	151	146	5	0	0	0	0	177
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース		20	6	3	2	14	26	23	20	20	0	0	0	0	0	22
学校教育教員養成課程 養護教育コース		30	8	34	8	22	68	59	25	22	3	0	0	0	0	30
合計		220	59	112	41	161	352	308	196	188	8	0	0	0	0	229
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース	令和5年度	170	45	93	41	125	302	264	141	137	4	2	1	0	0	178
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース		20	6	11	6	14	36	28	16	16	0	0	0	0	0	22
学校教育教員養成課程 養護教育コース		30	8	38	8	22	53	45	25	25	0	0	0	0	0	33
合計		220	59	142	55	161	391	337	182	178	4	2	1	0	0	233
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース	令和6年度	170	45	101	43	125	233	199	142	139	3	0	0	0	0	182
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース		20	6	11	5	14	21	18	17	16	1	0	0	0	0	21
学校教育教員養成課程 養護教育コース		30	8	35	9	22	54	43	24	23	1	0	0	0	0	32
合計		220	59	147	57	161	308	260	183	178	5	0	0	0	0	235

志願者増に向けた取組：志願者増に向けた広報活動の強化 1

2024年度の広報活動のまとめ

活動内容	詳細	回数等	対象	参加者
とびらプロジェクト 「教師へのとびら」	佐賀県教育委員会と協力して「継続・育成型」の高大連携カリキュラムを開発・実施 ～社会への多様な視点とアプローチを身に付けるプログラム～	年5回 他参考：社会へのとびら、 医療人へのとびら、科学へのとびら、アートへのとびら	高校生	1年生 人 2年生 人 3年生 人 計 人
高校教員向け入試説明会	高校進路担当教諭向け説明会 大学・学部の特長、前年度の入試結果、入試変更等の説明	北九州市、長崎市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市、佐賀市	高校教諭、予備校講師	158人
出張進学説明会	アドミッションセンター教員が高校に出向き、生徒向け説明会を開催	年62校	高校生	1,634人
アドミッションセンター教員の高校等訪問	募集要項等の配布をはじめ、大学・学部の特長について、個別に高校を訪問し説明	年239校	高校教諭、予備校講師	－
佐賀大学と佐賀県高等学校長との連絡会	学長、理事、学部長と県内高等学校長との情報交換、意見交換会	年1回	高校長	27人
ジョイントセミナー (出前授業)	専門分野の講義や実験をととして、高校生が大学の学問や研究に触れる機会を提供し、進学意欲を高める	年110回	高校生	4,327人
九州地区国立大学合同説明会	九州地区10大学の教員が大学の特徴や魅力を説明し、個別相談会を実施	年2回 福岡市、鹿児島市	高校生	大学別説明会 1,078人 個別説明会 232人
オープンキャンパス	大学の施設見学、模擬授業、個別相談など	年1回	高校生 保護者	4,757人
進学説明会	受験産業が実施する進学説明会	年42回	高校生	953人

(出典：佐賀大学データより作成)



ホーム > 入試改革事業 > とびらプロジェクト > 教師へのとびら

～教師を目指す高校生の育成カリキュラム～

教師へのとびら

佐賀大学では、高大連携活動の一環として、将来、教師を目指す高校生を対象とした新しいカリキュラムを開始します。これは、高校3年間と大学4年間をあわせた7年間で「未来の教師」を育成しようというものです。

本カリキュラムは、佐賀大学だけでなく佐賀県教育委員会の協力も得て実施されるものです。従来の高大連携活動と異なり、継続的に参加し、ポートフォリオ*などの成果物を作成することが大きな特徴です。

* ここでのポートフォリオとは、学習過程における個人の技能・考え・興味・成果などの証拠をまとめた文章のこと

※2024年度版 プログラム [PDF](#)

ポイント

講話や体験授業、演習などを含んだメニューで構成されます。

1年生から継続的に参加し、ポートフォリオを作成することで修了証を授与
熱意を持ってプログラムに参加できる人を求めます

参加資格

佐賀県内の高校生

将来、教師を目指している人、あるいは教育にたずさわる仕事に就きたい人

継続的に参加できる人

熱意を持って参加できる人

プログラム全体のイメージ



● 大学探訪
(オープンキャンパス)

● 大学生と一緒に
講義を受ける

2年生

● 教師の仕事の
広がりと深まり

● ワールドカフェ
(オープンキャンパス)

● 教育学に触れる

3年生

● ポートフォリオ
作成と発表

● 学習成果発表会
(オープンキャンパス)

これまでの報道等

- 「教師へのとびら」が2021年11月21日初めてオンラインライブ配信実施。(佐賀新聞 2021年12月4日付) ・ (ぴーぷるテレビ 2021年11月24日放送)



論文・報告書等

- 「カラー図解 よくわかる！教師を目指すための高大接続のしくみ」（林裕子／監修・著 竜田徹／著）が刊行されました（2021.04.07）。一般的な販売ルートから購入できます。
- 「教師へのとびら【改訂版】：継続・育成型高大接続カリキュラムの開発と展開」（竜田徹・林裕子[編著]）が刊行されました（2018.10.22）。一般的な販売ルートから購入できます。
- 竜田徹・林裕子（ともに佐賀大学教育学部准教授）編著（2018）「教師へのとびら Pathways to Being a Teacher ー継続・育成型高大接続カリキュラムの開発と展開ー」（佐賀大学教育学部発行）を出版
- 林裕子（2016）「ICTと英語教育について考える高大連携授業の実践と成果 - 「教師へのとびら」における取組を通して-」『佐賀大学教育実践研究』,33,203-210.
- 竜田徹・林裕子・米田重和（2015）「教員養成課程専門科目における高校生の参画 -佐賀大学高大連携プロジェクト『教師へのとびら』の取組を手がかりとして-」『佐賀大学文化教育学部研究論文集』,19・2,107-126.

▶ アドミッションセンターについて

▶ センターの概要

▶ 入試改革事業

▶ 佐賀大学版CBTの開発・実施

▶ 特色加点制度の開発・実施

▶ とびらプロジェクト

▶ スタッフ紹介

▶ 調査・研究

▶ センター報告書

継続・育成型高大連携カリキュラム
とびらプロジェクト

佐賀大学教育学部、佐賀大学大学院学校教育学研究科及び佐賀県教育委員会
における連携・協力協定書

佐賀大学教育学部（以下「甲」という。）、佐賀大学大学院学校教育学研究科（以下「乙」という。）及び佐賀県教育委員会（以下「丙」という。）は、相互に連携し、協力することについて、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この連携・協力協定書は、甲、乙及び丙が相互に連携・協力することにより、教員の養成及び資質・能力の向上、学校教育上の諸課題への対応及び生涯学習の推進を図り、もって佐賀県の教育の充実・発展に寄与することを目的とする。

（連携・協力事項）

第2条 甲、乙及び丙が連携・協力する事項は、次のとおりとする。

- (1) 教員の養成に関する事項
- (2) 教員の研修に関する事項
- (3) 学校教育上の諸課題への対応に関する事項
- (4) 生涯学習の推進に関する事項
- (5) 研究開発・共同研究に関する事項
- (6) その他甲、乙及び丙が必要と認める事項

（連携・協力協議会）

第3条 甲、乙及び丙は、第1条に規定する連携・協力を円滑に推進するため、佐賀大学教育学部、佐賀大学大学院学校教育学研究科及び佐賀県教育委員会との連携・協力協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

2 協議会に関し必要な事項は、別に定める。

（有効期間）

第4条 この協定書の有効期間は、協定書締結の日から効力を発するものとし、甲、乙及び丙のいずれから改廃の申入れがない限り、存続するものとする。

（前協定の破棄）

第5条 佐賀大学文化教育学部と佐賀県教育委員会における連携・協力協定書（平成17年1月18日締結）は、この協定書の締結をもって効力を失うものとする。

（補則）

第6条 この協定書に定めるもののほか、連携・協力の在り方等については、甲、乙及び丙が協議して定めるものとする。

2 この協定書に定める事項に疑義が生じた場合は、甲、乙及び丙が協議してその解決を図るものとする。

この協定の締結の証に協定書を3通作成し、甲、乙及び丙が署名の上、それぞれ1通を所持するものとする。

平成28年5月16日

（甲）

佐賀市本庄町1番地
佐賀大学教育学部長

田中 彰一

（乙）

佐賀市本庄町1番地
佐賀大学大学院
学校教育学研究科長

田中 彰一

（丙）

佐賀市城内一丁目1番59号
佐賀県教育委員会教育長

古谷 宏

(熊本大学)

志願者増に向けた取組：志願者増に向けた広報活動の強化1

令和6（2024）年度の広報活動のまとめ

活動内容	詳細	回数等	対象	参加者数	備考
高校生のための教職セミナー	教育学部教員が学生を帯同し高校を訪問する。学部の説明のほか、模擬授業、学生による体験談発表、教育学部の入試制度について説明し、質疑応答を行う。	10回	高校生	354人	教育学部
高校教員向け教育学部説明会	高校教諭向けに、熊本大学教育学部の特長や入試制度について説明する。	年1回	高校教員	15人	教育学部
出前授業	大学教員が高等学校に出向いて、大学の授業の専門的な内容をわかりやすく高校生に教授するもの。日頃体験できない内容を出前授業で体験することによって、生徒に専門的な分野の内容や大学そのものに関心をもってもらうことを目的にしている。	9回	高校生	674人	教育学部
高校生のためのワクワク連続講義	高校生が将来の夢を育み、大きな希望にあふれて勉強する助けとなることを願い、“高校生のための熊大ワクワク連続講義”を開講している。 この講義では、熊本大学を代表する教員達が、自らの研究を始めた動機や研究の内容、抱く夢について熱く、やさしく語り、またそれぞれの研究と高校の学習との関連についても説明する。 八代、水俣、天草、人吉、鹿本、荒尾玉名(サテライトプログラム)及び本学(夏季プログラム)で実施している。	年8回	高校生	(R5年度実績 524人)	全学
オープンキャンパス	学部説明、施設見学、模擬授業、個別相談等	年1回	高校生 保護者	教育学部参加者 1,731人	全学
熊本大学入学者選抜等に関する懇談会	学長、学部長等及び県内高等学校長との情報交換・意見交換会。	年1回	高等学校長	約80人	全学
九州地区国立大学合同説明会	九州地区の10国立大学が一堂に会し、各大学の特徴や魅力を説明する「大学説明会」及び相談ブースによる「個別相談会」を実施。各学部から教員が参加するため、学部特有の質疑応答が可能となっている。	年2回 福岡市、鹿児島市	高校生 保護者	参加者のべ2,785人 個別相談者数343人	全学
進学説明会（業者）	業者等主催の進学説明会に参加。「熊本大学案内」及び「入学者選抜実施要項」を配布し、個別相談を実施。	14会場	高校生 保護者	個別相談者数652人	入試・就職戦略室、 入試課
令和6年度高校教員向け熊本大学説明会	高等学校の進路指導関係教員等へ各学部の教育方針・内容や魅力等を直接伝え、本学への理解を得ることを目的に実施している。 本説明会では、前年度入試の実施状況や入試の主な変更点等、入学者選抜の説明や各学部の担当教員から各学部の特色等の説明を行い、質疑応答を行っている。	年2回	高校教諭、予備校講師	105人	入試・就職戦略室
大学訪問	「大学訪問」の基本プログラムは、入試・就職戦略室の教員による本学紹介等の講話、黒髪キャンパス内の自由散策等を実施する。	30校	高校生	1,509人	入試・就職戦略室
高校訪問	入試・就職戦略室の教員が高校を訪問し、大学概要や入試に関する全体説明会、または生徒の疑問や質問に答える個別相談会を実施する。	44校	高校生	2,803人	入試・就職戦略室

志願者増に向けた取組：志願者増に向けた広報活動の強化 2

2024年度の広報活動に加え、2025年度はさらに取組を強化

活動内容	詳細	回数等	対象
【新規2025】教育学部進学希望者の保護者向け説明会	教育学部進学希望者の保護者に向けて学内にて説明会（学部カリキュラムや卒業生の進路及び入試制度）を実施	オープンキャンパス時に開催を予定	保護者

(出典：佐賀大学データより作成) 1



News

お知らせ

2025.03.17

お知らせ

教育学部Webサイトをリニューアルしました。

NEW

VIEW ALL



VIEW MORE

Greeting

学部長あいさつ

VIEW ALL



School of Education

教育学部

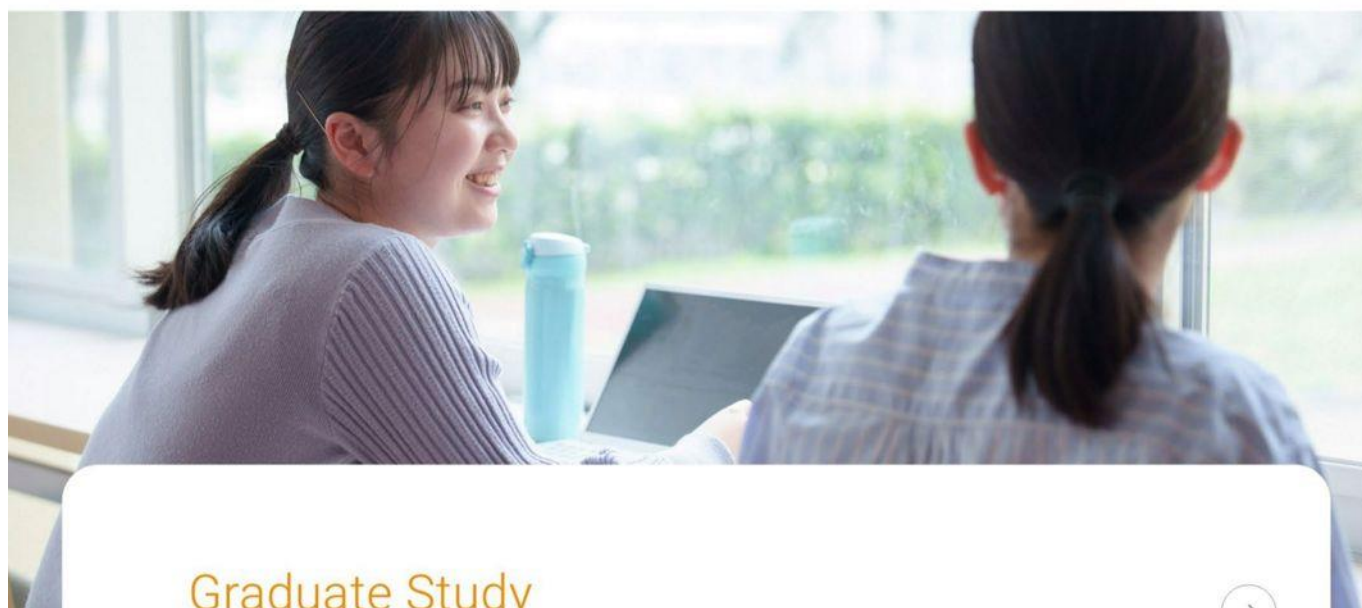
幼小連携教育コース

小中連携教育コース

Graduate School

学校教育学研究科(教職大学院)





Graduate Study

大学院での学び



入試情報



就職情報



継続・育成型高大連携カリキュラム

 とびらプロジェクト

教師へのとびら 



学部紹介

共同教員養成課程について
学部長あいさつ
教育目標・3つのポリシー
教員紹介

教育学部

幼小連携教育コース
小中連携教育コース

大学院

学校教育学研究科(教職大学院)
大学院での学び
3つのコース
学校教育学研究科(教職大学院)入試について

中堅教諭等資質向上研修・学校トップリーダー研修

お知らせ

各種資料

ステークホルダーへ

アクセス

(熊本大学)

地域枠強化事業を用いた教育学部HPのリニューアルについて

R6年度文部科学省「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」を用いて、教育学部の魅力を発信するためにHPをリニューアル



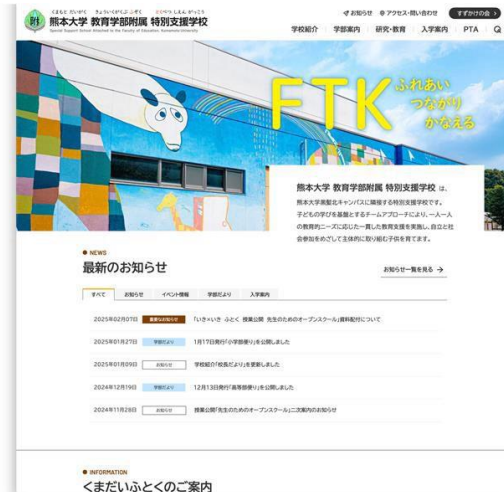
- ✓ 教育学部独自の取り組みとして、地域枠や国際枠の研修プログラム等を紹介
- ✓ R8年度からの共同教員養成課程について特設ページにて解説（設置審通過後にボリュームアップ予定）
- ✓ 受験生への訴求力を高めるために、明るく爽やかなイメージに

〈公開スケジュール〉

～4月上旬：最新情報を反映させるための整理作業

4月中旬～：全面公開

附属小学校・特別支援学校・幼稚園・教育実践総合センター



- ✓ 附属中学校はHP業者と複数年契約を締結していたため今回のリニューアルの対象外
- ✓ 特別専攻科・別科は教育学部HP内に特設ページを作成（現在、内容の調整中）

教育学部オリジナル・コミュニケーションマークの制作について

HPやSNS等での訴求力を高めるため、教育学部オリジナルのコミュニケーションマークを制作



Educationのイニシャルと イチョウを取り入れ 全体で鉛筆を模したマーク案

左下は「E」、右上は「イチョウの葉」と「ハート」を、全体で教育・学問を表す鉛筆（ペン）を模したマーク。また、右上がりの角度で「成長」や「矢印」を意識。

大学マークの要素として、マークの「く」と同角度を「E」の中に取り入れ、熊本大学ロゴマークとの調和と視認性を重視したデザイン。

コミュニケーションマーク | 展開例及び使用例

【別カラーバージョン】



グレースケール



白抜きバージョン

【学部名称との組み合わせ】



熊本大学教育学部

Faculty of Education, Kumamoto University



熊本大学
教育学部

Faculty of Education



熊本大学教育学部

Faculty of Education, Kumamoto University



熊本大学
教育学部

Faculty of Education



EDUC

Faculty of Education, Kumamoto University



EDUC

【大学マークとの組み合わせ】



熊本大学
Kumamoto University



教育学部
Faculty of Education



熊本大学
Kumamoto University



熊本大学教育学部

Faculty of Education, Kumamoto University

(熊本大学)

地域枠強化事業を用いた教育学部紹介動画の制作・公開について

R6年度文部科学省「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」を用いて、教育学部の魅力を発信するために紹介動画（10分45秒）を制作

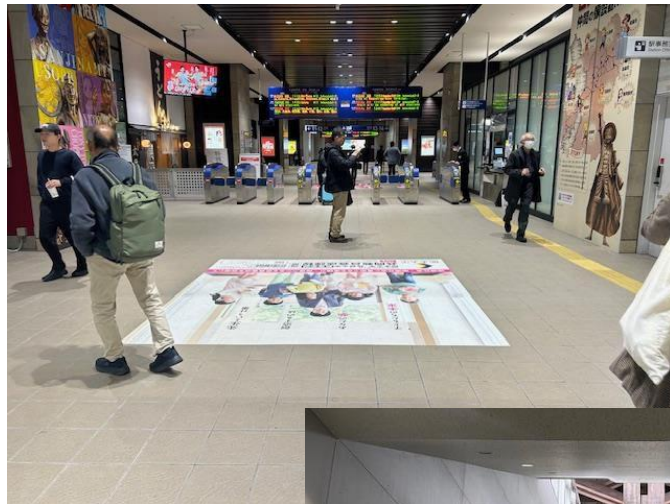


- ✓ 大学公式YouTube、学部HP等で公開（予定）
- ✓ 出前授業、オープンキャンパス等での上映などの活用を予定

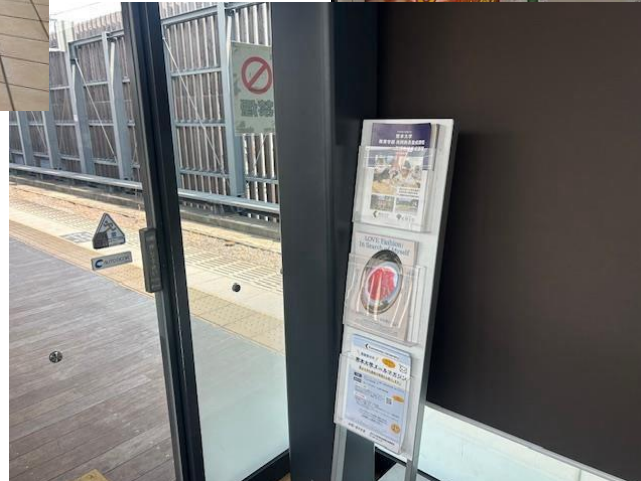
(熊本大学)

JR熊本駅

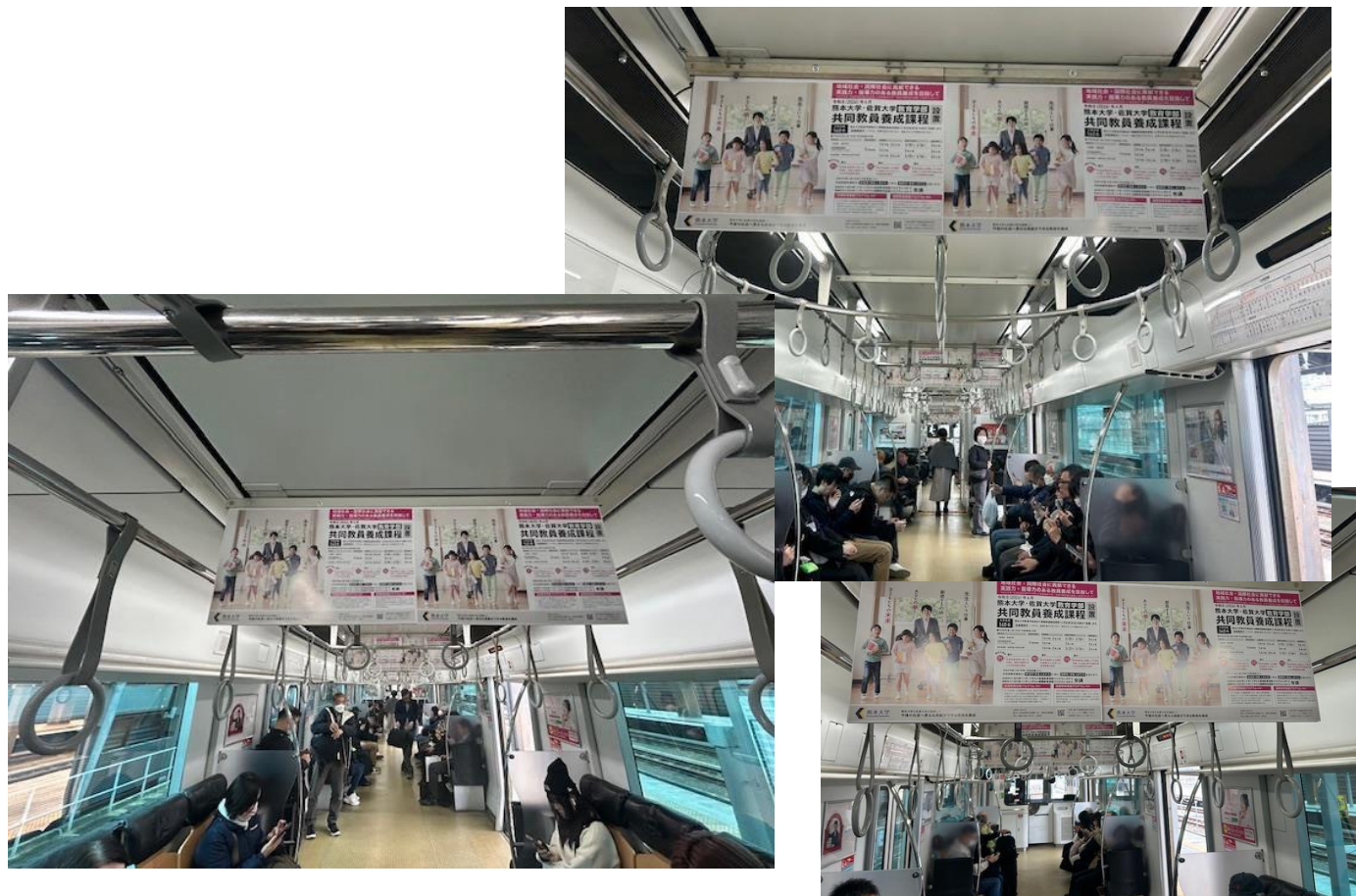
～広告掲示～(R7.3.1～R7.3.31)



JR上熊本駅、水前寺駅、新水前寺駅 ～ラック～(R7.3.1～R7.3.31)



JR熊本近郊在来線車内中吊り広告 (鳥栖－八代、熊本－肥後大津) (R7.3.11～R7.3.17)



蔦屋書店(県内全店)、スクールIE(4校)
～Tポケット～(R7.3.1～R7.3.31)





チラシ配布3,000枚/試合



【競合校の入試状況】

競合校の入試統計等

長崎大学教育学部学校教育教員養成課程

年度	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数 A	合格者数 B	競争率 A/B	辞退者数	追加合格者数	入学者数	男女別		地域別		入学者に占める県内出身者の割合
										男	女	県内	県外	
R6	180	383	2.1	326	182	1.8	3	1	180	74	106	114	66	63.3
R5	180	362	2.0	317	184	1.7	4	0	180	70	110	125	55	69.4
R4	180	409	2.3	356	180	2.0	4	4	180	67	113	121	59	67.2
R3	180	418	2.3	376	182	2.1	3	1	180	74	106	122	58	67.8
R2	180	629	3.5	566	185	3.1	5	0	180	50	130	99	81	55.0
5年平均	180	440	2.4	388	183	2.1	4	1	180	67	113	116	64	64.6

岡山大学教育学部共同教員養成課程（R2.3は人間発達科学部）

年度	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数 A	合格者数 B	競争率 A/B	辞退者数	追加合格者数	入学者数	男女別		地域別		入学者に占める県内出身者の割合
										男	女	県内	県外	
R6	85	247	2.9	147	92	1.6	4	0	88	39	49	41	47	46.6
R5	85	460	5.4	283	94	3.0	8	0	86	37	49	36	50	41.9
R4	85	279	3.3	208	96	2.2	4	0	92	40	52	49	43	53.3
R3	170	556	3.3	312	186	1.7	14	2	174	71	103	70	104	40.2
R2	170	650	3.8	395	188	2.1	13	0	175	77	98	70	105	40.0
5年平均	119	438	3.7	269	131	2.1	9	0	123	53	70	53	70	43.3

金沢大学人間社会学域学校教育学類共同教員養成課程（R2.3は共同課程でない）（募集人員～入学者は一般選抜のみ、男女・地域別は全入学者）

年度	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数 A	合格者数 B	競争率 A/B	辞退者数	追加合格者数	入学者数	男女別		地域別		入学者に占める県内出身者の割合
										男	女	県内	県外	
R6	58	149	2.6	136	72	1.9	2	0	70	30	53	52	31	62.7
R5	58	113	1.9	104	79	1.3	1	0	78	23	62	31	54	36.5
R4	58	187	3.2	179	65	2.8	1	0	64	25	60	43	42	50.6
R3	58	96	1.7	89	72	1.2	0	0	72	39	47	45	41	52.3
R2	64	149	2.3	134	75	1.8	0	0	75	48	54	47	55	46.1
5年平均	59	139	2.3	128	73	1.8	1	0	72	33	55	44	45	49.4

宇都宮大学共同教育学部学校教育教員養成課程

年度	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数 A	合格者数 B	競争率 A/B	辞退者数	追加合格者数	入学者数	男女別		地域別		入学者に占める県内出身者の割合
										男	女	県内	県外	
R6	170	410	2.4	405	178	2.3	6	0	172	76	96	115	57	66.9
R5	170	349	2.1	340	182	1.9	6	0	176	69	107	107	69	60.8
R4	170	534	3.1	514	187	2.7	7	0	180	81	99	105	75	58.3
R3	170	444	2.6	432	186	2.3	11	0	175	77	98	99	76	56.6
R2	170	371	2.2	355	186	1.9	5	0	181	69	112	98	83	54.1
5年平均	170	422	2.5	409	184	2.2	7	0	177	74	102	105	72	59.3

群馬大学共同教育学部学校教育教員養成課程

年度	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数 A	合格者数 B	競争率 A/B	辞退者数	追加合格者数	入学者数	男女別		地域別		入学者に占める県内出身者の割合
										男	女	県内	県外	
R6	190	640	3.4	431	212	2.0	8	0	204	90	114	154	50	75.5
R5	190	644	3.4	415	208	2.0	7	0	201	84	117	154	47	76.6
R4	190	698	3.7	443	213	2.1	11	1	203	95	108	150	53	73.9
R3	190	780	4.1	543	212	2.6	11	0	201	96	105	148	53	73.6
R2	190	597	3.1	407	211	1.9	8	0	203	97	106	149	54	73.4
5年平均	190	672	3.5	448	211	2.1	9	0	202	92	110	151	51	74.6

（出典：各大学の入試統計より作成）

佐賀大学
「教育学部共同教員養成課程」（仮称）
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【高校生対象調査】

令和7年3月
佐賀大学経営企画本部経営企画課・IR室

調査概要

1. 調査目的

2026 年 4 月開設予定の佐賀大学「教育学部共同教員養成課程（仮称）」設置構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

2. 調査概要

- 調査対象：高校 2 年生
- 調査エリア：（高校留め置き調査）佐賀県、福岡県、長崎県
- 調査方法：高校留め置き調査及び本学が実施する高校生向け進学説明会等でのアンケート調査
- 回答数：2972 人
- 調査時期：令和 6 年 11 月～令和 7 年 3 月

3. 調査項目

- 性別
- 学年
- 高校種別
- 高校所在地
- 所属クラス
- 高校卒業後の希望進路
- 志望する設置者
- 興味のある学問分野
- 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」の特色に対する魅力度
- 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への受験意向
- 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への入学意向

4. 回答者の高等学校一覧

本調査は、佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」に対する需要を確認するための調査として実施した。佐賀大学の主な学生募集エリアである佐賀県、福岡県、長崎県に所在する高校（34校）の高校2年生への留め置き調査及び進学説明会等でのアンケート調査を実施し、2,972人から回答を得た。

○留め置き調査依頼校 34校（佐賀県 17校、福岡県 12校、長崎県 5校）

都道府県	高校名	回答数
佐賀県	佐賀学園高等学校	2
	佐賀県立伊万里高等学校	109
	佐賀県立佐賀工業高等学校	5
	佐賀県立佐賀西高等学校	112
	佐賀県立佐賀東高等学校	14
	佐賀県立佐賀北高等学校	179
	佐賀県立三養基高等学校	120
	佐賀県立鹿島高等学校	151
	佐賀県立小城高等学校	121
	佐賀県立神埼高等学校	65
	佐賀県立致遠館高等学校	83
	佐賀県立鳥栖高等学校	115
	佐賀県立唐津西高等学校	66
	佐賀県立唐津東高等学校	111
	佐賀県立武雄高等学校	104
	佐賀清和高等学校	73
	龍谷高等学校	38
福岡県	筑紫台高等学校	42
	福岡県立久留米高等学校	142
	福岡県立香椎高等学校	202
	福岡県立宗像高等学校	37
	福岡県立小郡高等学校	116
	福岡県立城南高等学校	158
	福岡県立新宮高等学校	36
	福岡県立筑紫高等学校	171
	福岡県立筑紫中央高等学校	229
	福岡県立筑前高等学校	160
	福岡県立朝倉高等学校	37
	福岡県立福岡中央高等学校	25
長崎県	長崎県立佐世保西高等学校	20
	長崎県立佐世保南高等学校	9
	長崎県立佐世保北高等学校	7
	長崎県立大村高等学校	42
	長崎県立諫早高等学校	12
小計		2,913

○進学説明会等

都道府県	高校名	回答数
山梨県	日本航空高等学校	1
山口県	山口県立岩国高等学校	1
福岡県	博多女子高等学校	6
福岡県	八女学院高等学校	1
福岡県	福岡県立育徳館高等学校	1
福岡県	福岡県立春日高等学校	3
福岡県	福岡県立伝習館高等学校	3
福岡県	福岡県立福岡工業高校	1
福岡県	福岡県立福岡高等学校	1
福岡県	福岡県立北筑高等学校	1
福岡県	福岡県立門司学園高等学校	1
福岡県	福岡工業大学附属城東高等学校	3
福岡県	福岡市立福岡西陵高等学校	1
福岡県	福岡市立福翔高等学校	1
福岡県	明光学園高等学校	1
福岡県	柳川高等学校	1
福岡県	久留米市立久留米商業高等学校	1
福岡県	九州国際大学付属高等学校	1
福岡県	九州産業大学付属九州高等学校	1
福岡県	純真高等学校	1
福岡県	筑紫女学園高等学校	1
福岡県	筑陽学園高等学校	2
佐賀県	佐賀県立佐賀商業高等学校	2
佐賀県	佐賀県立佐賀農業高等学校	1
佐賀県	佐賀県立唐津商業高等学校	2
佐賀県	佐賀県立唐津青翔高等学校	1
佐賀県	佐賀県立白石高等学校	1
佐賀県	佐賀県立有田工業高等学校	1
長崎県	長崎県立松浦高等学校	1
長崎県	長崎県立上五島高等学校	1
長崎県	長崎県立清峰高等学校	1
長崎県	長崎県立長崎東高等学校	1
長崎県	長崎県立猶興館高等学校	1
長崎県	長崎日本大学高等学校	1
長崎県	創成館高等学校	1
熊本県	熊本県立玉名高等学校	2
熊本県	熊本県立第二高等学校	1
熊本県	熊本県立東稜高等学校	1
熊本県	熊本県立八代高等学校	1
大分県	大分県立大分雄台高等学校	1
宮崎県	宮崎県立高千穂高等学校	1
鹿児島県	鹿児島県立鹿屋高等学校	1
鹿児島県	鹿児島県立曽於高等学校	1
鹿児島県	鹿児島県立楠隼高等学校	1
小計		59
総計		2,972

調査結果

1. 回答者の属性

- 回答者の性別は「男性」が41.3%、「女性」が56.8%である。
- 回答者の学年は「高校2年生」が99.8%である。
- 回答者の高校種別は、「公立」が94.0%、「私立」が5.9%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、佐賀大学の本部所在地である「佐賀県」が49.6%で最も多い。次に「福岡県」が46.7%と続く。
- 回答者の所属クラスは「文系クラス（文系コース）」が85.6%で最も多い。次に「理系クラス（理系コース）」が10.0%と続く。

■性別

上段：％ 下段：件数（人）	標 本 数	男 性	女 性	回 答 し な い	無 回 答
全体	2,972	41.3 1,227	56.8 1,688	1.3 39	0.6 18

■学年

上段：％ 下段：件数（人）	標 本 数	1 年 生	2 年 生	3 年 生	無 回 答
全体	2,972	0.1 3	99.8 2967	0.0 0	0.1 2

■高校種別

上段：％ 下段：件数（人）	標 本 数	国 立	公 立	私 立	無 回 答
全体	2,972	0.0 1	94.0 2,795	5.9 174	0.1 2

■高校所在地

上段：％ 下段：件数 (人)	標 本 数	山 梨 県	山 口 県	福 岡 県	佐 賀 県	長 崎 県	熊 本 県	大 分 県	宮 崎 県	鹿 児 島 県
全体	2,972	0.0 1	0.0 1	46.7 1,387	49.6 1,475	3.3 97	0.2 5	0.0 1	0.0 1	0.1 3

■所属クラス

上段：％ 下段：件数 (人)	標 本 数	文 系 ク ラ ス (文系コース)	理 系 ク ラ ス (理系コース)	コ ー ス 選 択 な し	そ の 他	無 回 答
全体	2,972	85.6 2,543	10.0 298	0.4 12	1.2 35	2.8 84

2. 高校卒業後の希望進路

- 回答者のうち、今後「大学」に進学することを検討・希望している人は 92.6%である。次いで「専門学校」に進学が 8.7%と続く。「短期大学」に進学は 3.3%、「専門職大学」に進学は 2.0%、「専門職短期大学」に進学は 0.3%である。
- 高校卒業後の希望進路として「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択した人に、設置者ごとの進学希望を複数回答で聴取した。その結果、佐賀大学の該当する「国立」への進学を希望する人は 65.3%、「公立」が 37.3%、「私立」が 50.3%であった。

■高校卒業後の進路

Q 1. あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。

現在検討している進路すべてに○をつけてください。(複数選択可)

	標 本 数	大 学	短 期 大 学	専 門 職 大 学	専 門 職 短 期 大 学	専 門 学 校	就 職	そ の 他	無 回 答
上段：％ 下段：件数(人)									
全体	2,972	92.6 2,752	3.3 99	2.0 59	0.3 8	8.7 258	2.8 82	1.0 29	0.1 3

注 1：「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択した 2,792 人を抽出

■高校卒業後の進路（設置者別）

Q 2. Q 1 で①～④を選択した方に質問です。(※ Q 1 で①～④を選択しなかった方は、Q 3に進んでください。)

志望する大学等の設置者の希望を選択してください。

現在検討している（希望している）設置者すべてに○をつけてください。(複数選択可)

	標 本 数	国 立	公 立	私 立	無 回 答
上段：％ 下段：件数(人)					
全体	2,792	65.3 1,824	37.3 1,041	50.3 1,404	0.2 5

注 2：母数は、Q 1 で「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択した 2,517 名

3. 興味のある学問分野

- 回答者の興味のある学問分野を複数回答で聴取したところ、「教育学部共同教員養成課程」の学びと関連する学問分野は以下のとおり。

教育（小学校課程）	： 11.6%
教育（中学校課程）	： 17.5%
教育（高等学校課程）	： 13.7%
教育（幼稚園課程）	： 7.7%
教育（特別支援教育課程）	： 2.9%
その他教育（教育学など）	： 3.0%
人文科学（文学・史学・哲学など）	： 27.0%
社会科学（法学・政治学・社会学など）	： 30.5%
理学（数学・物理学・化学など）	： 2.8%

- 回答者のうち、国立大学進学希望者に限定すると、「教育学部共同教員養成課程」の学びと関連する興味のある学問分野は以下のとおり。

教育（小学校課程）	： 16.0%
教育（中学校課程）	： 24.3%
教育（高等学校課程）	： 19.4%
教育（幼稚園課程）	： 6.9%
教育（特別支援教育課程）	： 4.1%
その他教育（教育学など）	： 3.7%
人文科学（文学・史学・哲学など）	： 27.2%
社会科学（法学・政治学・社会学など）	： 32.6%
理学（数学・物理学・化学など）	： 4.3%

<国立大学進学希望者>

- ①Q 1. で卒業後の進路として「大学」を希望する者
- ②Q 2. で「国立」への進学を希望する者

Q 3. ここからは全員にお聞きます。

高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。

以下の項目から、興味のある学問分野すべてに○をつけてください。(複数選択可)

※ 現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。

上段：％ 下段：件数(人)	標本数	教育 (小学校課程)	教育 (中学校課程)	教育 (高等学校課程)	教育 (幼稚園課程)	教育 (特別支援教育課程)	※左記以外 その他教育 (教育学など)	人文科学(文学・史学・哲学 など)	社会科学(法学・政治学・社 会学など)
全体	2,972	11.6 345	17.5 521	13.7 407	7.7 230	2.9 87	3.0 90	27.0 803	30.5 906

上段：％ 下段：件数(人)	標本数	理学(数学・物理学・化学な ど)	工学(機械工学・電気通信工 学など)	農学(農学・林学・水産学な ど)	保健(医学・薬学・看護学な ど)	家政(家政学・食物学・被服 学など)	その他	わからない	無回答
全体	2,972	2.8 83	3.7 111	2.1 63	8.6 256	2.9 85	26.3 782	4.7 140	0.0 1

< 国立大学進学希望者ベース >

上段：％ 下段：件数（人）	標本数	教育（小学校課程）	教育（中学校課程）	教育（高等学校課程）	教育（幼稚園課程）	教育（特別支援教育課程）	※左記以外 その他教育（教育学など）	人文科学（文学・史学・哲学など）	社会科学（法学・政治学・社会学など）
全体	1,820	16.0 291	24.3 443	19.4 353	6.9 125	4.1 74	3.7 68	27.2 495	32.6 593

上段：％ 下段：件数（人）	標本数	理学（数学・物理学・化学など）	工学（機械工学・電気通信工学など）	農学（農学・林学・水産学など）	保健（医学・薬学・看護学など）	家政（家政学・食物学・被服学など）	その他	わからない	無回答
全体	1,820	4.3 78	5.4 98	2.6 48	7.6 138	2.0 37	21.3 387	3.2 59	0.0 0

注 3：母数は、国立大学進学希望者（1,820 人）

4. 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への受験・入学意向

ここからは、下記の①～④の条件すべてに合致する回答者を、佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① 高校2年生
- ② Q1. で卒業後の進路として「大学」を希望する者
- ③ Q2. で「国立」への進学を希望する者
- ④ Q3. で、「教育学部共同教員養成課程」の学びと関連する学問分野への興味がある者

【教育（小学校課程）、教育（中学校課程）、教育（高等学校課程）、教育（幼稚園課程）、教育（特別支援教育課程）、その他教育（教育学など）、人文科学（文学・史学・哲学など）、社会科学（法学・政治学・社会学など）理学（数学・物理学・化学など）のいずれかに興味あり】

■佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」クロス集計結果

Q 5. あなたは、佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」（仮称、設置構想中）が開設された場合、受験を希望しますか。

あなたの考えに近い選択肢を、次より 1 つ選択してください。

Q 6. **Q 5 で①～③（受験する）を選択した方**に質問です。

佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」（仮称、設置構想中）を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

あなたの考えに近い選択肢を、次より 1 つ選択してください。

回答者数 (合計)	高校 2 年生	Q 1. 卒業後の 進路	Q 2. 進学希望の大学設置者	Q 3. 興味のある学 問分野	Q 5. 新設組織の受 験希望有無	Q 6. 合格した場合の 入学希望有無
	うち、	うち、	うち、	うち、	うち、	うち、
2,972 人	2,967 人 (99.8%)	①大学 を選択 2,748 人 (92.5%)	①国立 を選択 1,816 人 (61.1%)	①教育（小学校課程） ②教育（中学校課程） ③教育（高等学校課程） ④教育（幼稚園課程） ⑤教育（特別支援教育課程） ⑥その他教育（教育学など） ⑦人文科学（文学・史学・哲学など） ⑧社会科学（法学・政治学・社会学など） ⑨理学（数学・物理学・化学など） のいずれかを選択	①第一志望として受験する を選択 216 人 (7.3%)	①入学する を選択 209 人 (7.0%)
						②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する を選択 5 人 (0.2%)
						③入学しない を選択 2 人 (0.1%)
					②第二志望として受験する を選択 136 人 (4.6%)	①入学する を選択 58 人 (2.0%)
						②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する を選択 78 人 (2.6%)
						③入学しない を選択 0 人 (0.0%)
2,972 人	2,967 人 (99.8%)	①大学 を選択 2,748 人 (92.5%)	①国立 を選択 1,816 人 (61.1%)	①教育（小学校課程） ②教育（中学校課程） ③教育（高等学校課程） ④教育（幼稚園課程） ⑤教育（特別支援教育課程） ⑥その他教育（教育学など） ⑦人文科学（文学・史学・哲学など） ⑧社会科学（法学・政治学・社会学など） ⑨理学（数学・物理学・化学など） のいずれかを選択	③第三志望以降として受験する を選択 248 人 (8.3%)	①入学する を選択 35 人 (1.2%)
						②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合

						に入学する を選択 202 人 (6.8%)
						③入学しない を選択 11 人 (0.4%)
					④受験しない を選択 815 人	↓ 入学 見込者^{注5} 209 人

注4：母数は、回答者全体（2,972 人）

注5：※入学見込者＝ターゲット層のうち、Q5. で「教育学部共同教員養成課程」を「第一志望として受験する」かつ Q6. で「入学する」と回答した人

5. 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」の特色に対する魅力度

- 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」のターゲット層^{注6}における「教育学部共同教員養成課程」の特色に対する魅力度^{注7}を見ると、最も高いのは「A. 1つの授業を熊本大学、佐賀大学の2大学の教員から履修できる事で、幅広い知見をもつ教員となれる」(91.2%)である。次いで「C. 2大学の学生が同じ授業を受講する科目で、一緒にグループワークやプレゼンを実施する事ができ、教職には欠かせないチームワークや協働力が身につく」(91.0%)、「B. 佐賀大学の強みである特別支援教育や、異なる学校種の連携の取組みに加え、熊本大学の強みであるICT教育や不登校児童・生徒支援など双方の実践的な学びが可能である」(89.9%)と続く。
- 佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への進学を強く希望する者^{注8}における「教育学部共同教員養成課程」の特色に対する魅力度を見ると、「特色B」が99.0%で最も高い。次いで「特色A」「特色C」がいずれも97.6%である。

注6：佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」のターゲット層
(再掲)

- ① 高校2年生
- ② Q1. で卒業後の進路として「大学」を希望する者
- ③ Q2. で「国立」への進学を希望する者
- ④ Q3. で、「教育学部共同教員養成課程」の学びと関連する学問分野への興味がある者

【教育（小学校課程）、教育（中学校課程）、教育（高等学校課程）、教育（幼稚園課程）、教育（特別支援教育課程）、その他教育（教育学など）、人文科学（文学・史学・哲学など）、社会科学（法学・政治学・社会学など）理学（数学・物理学・化学など）のいずれかに興味あり】

注7：魅力度＝「とても魅力を感じる」・「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

注8：佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への進学を強く希望する者の定義
ターゲット層該当者のうち、「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人

■佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」の特色に対する魅力度

特色 A. 1 つの授業を熊本大学、佐賀大学の 2 大学の教員から履修できる事で、幅広い知見をもつ教員となれる

特色 B. 佐賀大学の強みである特別支援教育や、異なる学校種の連携の取組みに加え、熊本大学の強みである ICT 教育や不登校児童・生徒支援など双方の実践的な学びが可能である

特色 C. 2 大学の学生が同じ授業を受講する科目で、一緒にグループワークやプレゼンを実施する事ができ、教職には欠かせないチームワークや協働力が身につく

上段：％ 下段：件数(人)	標本数	特色 A	特色 B	特色 C
ターゲット層	1,437	91.2 1,311	89.9 1,292	91.0 1,308
佐賀大学「教育学部共同教員養成課程」への進学を強く希望する者	209	97.6 204	99.0 207	97.6 204

(熊本大学)

高校生を対象としたアンケート調査 集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

Q1. あなたが在籍している高校名をご入力ください。

選択項目		回答数	構成比
熊本県			
1	済々黌高等学校	344	5.1%
2	熊本高等学校	355	5.3%
3	第一高等学校	286	4.3%
4	第二高等学校	374	5.6%
5	熊本西高等学校	238	3.5%
6	熊本北高等学校	263	3.9%
7	東稜高等学校	307	4.6%
8	玉名高等学校	237	3.5%
9	鹿本高等学校	130	1.9%
10	菊池高等学校	25	0.4%
11	大津高等学校	213	3.2%
12	小国高等学校	32	0.5%
13	宇土高等学校	112	1.7%
14	水俣高等学校	68	1.0%
15	人吉高等学校	152	2.3%
16	天草高等学校	184	2.7%
17	熊本商業高等学校	170	2.5%
18	熊本工業高等学校	322	4.8%
19	熊本農業高等学校	223	3.3%
20	必由館高等学校	281	4.2%
21	千原台高等学校	114	1.7%
22	九州学院高等学校	212	3.2%
23	真和高等学校	166	2.5%
24	熊本学園大学付属高等学校	236	3.5%
25	熊本マリスト学園高等学校	48	0.7%
26	ルーテル学院高等学校	237	3.5%
27	文徳高等学校	210	3.1%
福岡県			
28	伝習館高等学校	182	2.7%
29	大牟田高等学校	93	1.4%
長崎県			
30	島原高等学校	175	2.6%
31	長崎北陽台高等学校	141	2.1%
32	長崎西高等学校	5	0.1%
大分県			
33	大分舞鶴高等学校	260	3.9%
34	大分上野丘高等学校	14	0.2%
宮崎県			
35	宮崎北高等学校	12	0.2%
36	妻高等学校	2	0.0%
鹿児島県			
37	甲南高等学校	147	2.2%
38	鶴丸高等学校	85	1.3%
39	鹿児島中央高等学校	70	1.0%
既卒		1	0.0%
合計		6,726	100.0%

Q2. あなたの現在の学年をお答えください。

選択項目		回答数	構成比
1	高校1年	18	0.3%
2	高校2年	6700	99.6%
3	高校3年	7	0.1%
4	既卒	1	0.0%
合計		6,726	100.0%

※Q3以降は、Q2で高校2年と回答したものを対象とした集計結果である。

Q3. あなたが在籍している高校のクラス・コースをお答えください。

	選択項目	回答数	構成比
1	文系クラス・コース	2,589	38.6%
2	理系クラス・コース	2,882	43.0%
3	その他	1,229	18.3%
	合計	6,700	100.0%

Q4. あなたの性別をお答えください。

	選択項目	回答数	構成比
1	男性	3,171	47.3%
2	女性	3,444	51.4%
3	回答しない	85	1.3%
	合計	6,700	100.0%

Q5. あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。現在検討している進路全てを選択してください。(複数選択可)

	選択項目	回答数	構成比
1	大学	5,602	74.4%
2	短期大学	219	2.9%
3	専門職大学	108	1.4%
4	専門職短期大学	49	0.7%
5	専門学校	844	11.2%
6	就職	630	8.4%
7	その他	80	1.1%
	合計	7,532	100.0%

Q6. 志望する大学等の設置者の希望を選択してください。現在希望している設置者全てを選択してください。(複数選択可)

Q5で「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択していない方は、『該当なし』を選択してください。

	選択項目	回答数	構成比
1	国立	3,877	40.9%
2	公立	2,299	24.3%
3	私立	2,325	24.5%
4	該当なし	971	10.3%
	合計	9,472	100.0%

Q7. 高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。興味のある学問分野全てを選択してください。(複数選択可)

	選択項目	回答数	構成比
1	教育(小学校課程)	435	4.3%
2	教育(中学校課程)	596	5.9%
3	教育(高等学校課程)	548	5.4%
4	教育(幼稚園課程)	287	2.8%
5	教育(特別支援教育課程)	117	1.2%
6	その他教育(教育学など)	210	2.1%
7	人文科学(文学・史学・哲学など)	899	8.9%
8	社会科学(法学・政治学・社会学など)	1,138	11.3%
9	理学(数学・物理学・化学など)	655	6.5%
10	工学(機械工学・電気通信工学など)	1,250	12.4%
11	農学(農学・林学・水産学など)	382	3.8%
12	保健(医学・薬学・看護学など)	1,447	14.3%
13	家政(家政学・食物学・被服学など)	261	2.6%
14	その他	1,275	12.6%
15	わからない	615	6.1%
	合計	10,115	100.0%

ここからは別紙・教育学部共同教員養成課程(仮称)、養護教諭養成課程(仮称)リーフレットを参照の上、お答えください。

Q8. 熊本大学教育学部共同教員養成課程(仮称)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。

Q8-A. 1つの授業を熊本大学、佐賀大学の2大学の教員から履修できることで、幅広い知見をもつ教員となれる

選択項目	回答数	構成比
1 とても魅力を感じる	1,550	23.1%
2 ある程度魅力を感じる	3,521	52.6%
3 あまり魅力を感じない	1,154	17.2%
4 全く魅力を感じない	475	7.1%
合計	6,700	100.0%

Q8-B. 熊本大学の強みである産官学連携による ICT 教育や不登校児童・生徒支援の取組に加え、佐賀大学の強みである特別支援教育や異なる学校種の連携の取組など双方の実践的な学びが可能である

選択項目	回答数	構成比
1 とても魅力を感じる	1,665	24.9%
2 ある程度魅力を感じる	3,459	51.6%
3 あまり魅力を感じない	1,108	16.5%
4 全く魅力を感じない	468	7.0%
合計	6,700	100.0%

Q8-C. 2大学の学生が同じ授業を受講する科目で、一緒にグループワークやプレゼンを実施する事ができ、教職には欠かせないチームワークや協働力が身につく

選択項目	回答数	構成比
1 とても魅力を感じる	1,914	28.6%
2 ある程度魅力を感じる	3,373	50.3%
3 あまり魅力を感じない	968	14.4%
4 全く魅力を感じない	445	6.6%
合計	6,700	100.0%

Q9. 熊本大学教育学部養護教諭養成課程(仮称)について、あなたがどの程度魅力を感じるか、お答えください

選択項目	回答数	構成比
1 とても魅力を感じる	1,104	16.5%
2 ある程度魅力を感じる	3,411	50.9%
3 あまり魅力を感じない	1,602	23.9%
4 全く魅力を感じない	583	8.7%
合計	6,700	100.0%

Q10. 「共同教員養成課程(仮称)」が開設された場合、受験を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 第一志望として受験する	203	3.0%
2 第二志望として受験する	380	5.7%
3 第三志望として受験する	425	6.3%
4 受験しない	5,692	85.0%
合計	6,700	100.0%

Q11. 「共同教員養成課程(仮称)」を受験した合格した場合、入学を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 入学する	405	6.0%
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	952	14.2%
3 入学しない	1,276	19.0%
4 該当なし	4,067	60.7%
合計	6,700	100.0%

Q12. 「養護教諭養成課程(仮称)」が開設された場合、受験を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。

選択項目	回答数	構成比
1 第一志望として受験する	121	1.8%
2 第二志望として受験する	198	3.0%
3 第三志望として受験する	336	5.0%
4 受験しない	6,045	90.2%
合計	6,700	100.0%

Q13.「養護教諭養成課程(仮称)」を受験した合格した場合、入学を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。

選択項目		回答数	構成比
1	入学する	277	4.1%
2	志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	773	11.5%
3	入学しない	1,334	19.9%
4	該当なし	4,316	64.4%
合計		6,700	100.0%

令和6年12月18日

各高等学校長 殿

国立大学法人熊本大学長

小川 久雄（公印省略）

令和8年度新設・改組予定学部に関するアンケート調査へのご協力について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育研究活動につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、令和8年4月に新たな学部相当組織として「共創学環（仮称）」を新設し、さらに、佐賀大学との連携した教育学部共同教員養成課程及び文学部の一学科改組を予定しております。

現在、共創学環の設置、教育学部及び文学部の改組に向けて、文部科学省への設置申請手続きを進めているところであり、申請に際しては、学生の確保の見通しについて書類を作成し説明することが求められております。

ついては、貴校の2年生を対象にアンケート調査を実施させていただきたく存じますので、お忙しい中、大変恐縮ではございますが、アンケート実施にご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具



教育学部共同教員養成課程(仮称)、養護教諭養成課程(仮称)に関するアンケートについて

熊本大学教育学部では、複雑で多様な課題が山積する教育現場で伸びやかに能力を発揮できる、強靱な思考力と柔軟な応用力を兼ね備えた教員を養成するため、熊本大学と佐賀大学の教育学部が連携した「共同教員養成課程(仮称)」を令和8年4月に設置することを構想しています。

また、熊本大学独自で九州で唯一、国立大学の4年課程として「養護教諭養成課程(仮称)」を同時に設置します。

本アンケートは、高校生の皆様に、進路選択や興味関心がある分野、教育学部「共同教員養成課程(仮称)」、「養護教諭養成課程(仮称)」への興味関心などをお伺いし、今後の検討を進めていくための参考とするものです。

ついては、以下の回答方法に基づき、アンケートへの回答にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本アンケート調査は匿名で実施し、統計資料としてのみ活用するため、個人を特定することはありません。また、本アンケートへの回答内容は、今後の入学者選抜に一切影響しません。

【対象学年】2年生

【アンケート回答方法】

- ① 右のQRコードを読み込み、アンケートの回答画面に進んでください。



※以下のURLからでも回答できます。

<https://www.ocans.jp/kyousou-kumamoto/enquete?eid=n0FNgpDm>

- ② 次ページのリーフレットを適宜参照しながら、アンケートに回答してください。

回答期限【令和7年1月24日(金)まで】

※教育学部共同教員養成課程(仮称)、養護教諭養成課程(仮称)は現在、設置構想中であり、今後内容を変更する場合があります。

熊本大学 教育学部共同教員養成課程（仮称）、養護教諭養成課程（仮称）に関するアンケート

熊本大学教育学部では、2026年4月に「共同教員養成課程（仮称）」及び「養護教諭養成課程（仮称）」を設置する計画を構想中です。リーフレットを参照の上、共同教員養成課程（仮称）及び養護教諭養成課程（仮称）への進学意向に関する調査にご協力をお願いいたします。

なお、この調査の結果は、統計資料としてのみ用い、他の用途に使用することはありません。取得した情報については、統計的に処理の上、回答をそのままの形で公表すること及び個人が特定できる形で公表することはありません。

また、回答内容は、今後の入学者選抜に一切影響しません。

※設置計画は予定であり、今後内容に変更が生じる可能性があります。

Q1. あなたが在籍している高校名をご入力ください。 （必須）

既卒の方は、「既卒」と入力してください。

Q2. あなたの現在の学年をお答えください。 （必須）

高校1年	高校2年	高校3年	既卒
------	------	------	----

Q3. あなたが在籍している高校のクラス・コースをお答えください。 （必須）

文系クラス・コース	理系クラス・コース	その他
-----------	-----------	-----------------------------

Q4. あなたの性別をお答えください。 （必須）

男性	女性	回答しない
----	----	-------

Q5. あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。現在検討している進路全てを選択してください。（複数選択可） （必須）

大学	短期大学	専門職大学	専門職短期大学
専門学校	就職	その他 	

Q6. 志望する大学等の設置者の希望を選択してください。現在希望している設置者全てを選択してください。（複数選択可）（必須）

Q4で「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択していない方は、『該当なし』を選択してください。

国立	公立	私立	該当なし
----	----	----	------

Q7. 高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。興味のある学問分野全てを選択してください。（複数選択可）（必須）

教育（小学校課程）	教育（中学校課程）	教育（高等学校課程）	教育（幼稚園課程）
教育（特別支援教育課程）	その他教育（教育学など）	人文科学（文学・史学・哲学など）	社会科学（法学・政治学・社会学など）
理学（数学・物理学・化学など）	工学（機械工学・電気通信工学など）	農学（農学・林学・水産学など）	保健（医学・薬学・看護学など）
家政（家政学・食物学・被服学など）	その他	わからない	

ここからは別紙・教育学部共同教員養成課程（仮称）、養護教諭養成課程（仮称）リーフレットを参照の上、お答えください。

Q8. 熊本大学教育学部共同教員養成課程（仮称）には、以下のような特色があります。そ

それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。

Q8-A. 1つの授業を熊本大学、佐賀大学の2大学の教員から履修できることで、幅広い知見をもつ教員となれる（必須）

とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
-----------	------------	------------	-----------

Q8-B. 熊本大学の強みである産官学連携によるICT教育や不登校児童・生徒支援の取組に加え、佐賀大学の強みである特別支援教育や異なる学校種の連携の取組など双方の実践的な学びが可能である（必須）

とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
-----------	------------	------------	-----------

Q8-C. 2大学の学生が同じ授業を受講する科目で、一緒にグループワークやプレゼンを実施する事ができ、教職には欠かせないチームワークや協働力が身につく（必須）

とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
-----------	------------	------------	-----------

Q9. 熊本大学教育学部養護教諭養成課程（仮称）について、あなたがどの程度魅力を感じるか、お答えください。（必須）

とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
-----------	------------	------------	-----------

Q10. 「共同教員養成課程（仮称）」が開設された場合、受験を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。（必須）

第一志望として受験
する第二志望として受験
する第三志望として受験
する

受験しない

Q11. 「共同教員養成課程（仮称）」を受験した合格した場合、入学を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。（必須）

Q10で「受験しない」を選択された方は、『該当なし』を選択してください。

入学する

志望順位が上位の他の
志望校が不合格の
場合に入学する

入学しない

該当なし

Q12. 「養護教諭養成課程（仮称）」が開設された場合、受験を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。（必須）

第一志望として受験
する第二志望として受験
する第三志望として受験
する

受験しない

Q13. 「養護教諭養成課程（仮称）」を受験した合格した場合、入学を希望しますか。現在のあなたの考えに近い選択肢を次より1つ選択してください。（必須）

Q12で「受験しない」を選択された方は、『該当なし』を選択してください。

入学する

志望順位が上位の他の
志望校が不合格の
場合に入学する

入学しない

該当なし

送信確認

本サイトは、SSL/TLSによる暗号化通信に対応しています。

養護教諭養成課程

入学定員30名

(仮称 設置構想中) ※設置計画は予定であり、変更する場合があります。

九州で唯一の国立大学法人の4年課程養護教諭養成機関

子どもたちの体と心の生涯にわたる健康づくりを担うことができる養護教諭を養成するため、熊本大学独自で九州で唯一、国立大学の4年課程に「養護教諭養成課程」を合わせて設置します。養護教諭養成課程は、現行の学校教育教員養成課程 養護教育コース(入学定員30名)を課程として独立させ、現行の養護教諭養成教育プログラムを実施することを予定しています。

求める学生像

- 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康課題、健康管理、健康教育に関心を有する学生を求めます。
- 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科(例えば国語・数学・外国語等)の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ学生を求めます。
- 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する学生を求めます。
- 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている学生を求めます。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する学生を求めます。



設置概要

入学定員／共同教員養成課程・140名
養護教諭養成課程・30名
開設時期／令和8年4月
設置場所／熊本大学黒髪キャンパス

学 費

□入学料…………… 282,000円
□年間授業料…………… 535,800円

取得できる免許・資格

【共同教員養成課程】小学校教諭免許状、中学校教諭免許状、高等学校教諭免許状、特別支援学校教諭免許状、幼稚園教諭免許状、学芸員、社会教育主事(実務経験を要する)、公認心理師[卒業後の実務経験(大学院進学を含む)を要する]
【養護教諭養成課程】小学校養護教諭免許状、中学校養護教諭免許状、高等学校養護教諭免許状、中学校教諭(保健)免許状、高等学校教諭(保健)免許状、社会教育主事(実務経験を要する)

MAP



アクセス

熊本大学 教育学部	←[2番のりば]産交バス等 楠団地、光の森産交行き等 (子飼経由)「熊本大学前」下車 約26分	JR熊本駅 から
	←[1番のりば]都市バス 第一環状線、昭和町線 (子飼橋経由)「子飼橋」下車徒歩10分 約20分	JR上熊本駅 から
	←産交バス 桜町バスターミナル行き「熊本大学前」下車 約7分	JR竜田口駅 から
	←[16番のりば、E]産交バス 楠団地、光の森産交行き等 (子飼経由)「熊本大学前」下車 約17分	桜町バス ターミナルから

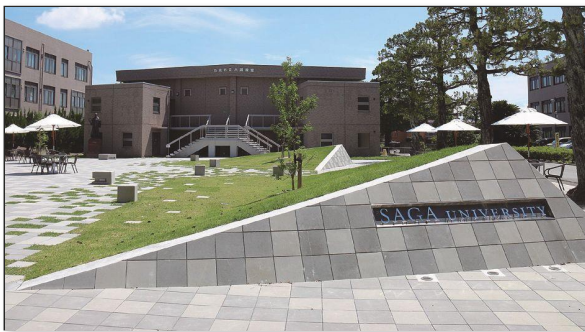


熊本大学教育学部
〒860-8555 熊本市中心区黒髪2丁目40番1号

[令和8年4月新設予定]

熊本大学 教育学部 共同教員養成課程 養護教諭養成課程

(仮称 設置構想中)



※設置構想中のため、本内容は今後変更になることがあります。名称などはすべて仮称です。

※設置計画は予定であり、変更する場合があります。

教育学部 共同教員養成課程

(仮称 設置構想中) ※設置計画は予定であり、変更する場合があります。

入学定員140名

九州の国立大学2大学がタッグを組んで 今後の社会へさらなる貢献ができる教員を養成

英語で授業ができる教員の養成や産官学連携を探究する熊本大学。教育現場との距離が近く、実践的指導力の育成に優れた佐賀大学教育学部。2大学の教育学部が連携し、両者の強みを生かした新・教員養成課程が令和8年4月に始まります。めざすのは複雑で多様な課題が山積する教育現場で伸びやかに能力を発揮できる、強靱な思考力と柔軟な対応力を兼ね備えた教員です。

養成する人物像

- 学校教育に対する強い使命感と熱意を持った教員を育てます。
- 小1プロブレムや中1ギャップに対応できる視野の広い教員を育てます。
- 小学校教科担任制に対応できる高度な専門性を持った教員を育てます。
- 支援を要する子どもに寄り添った気配りができる教員を育てます。

求める学生像

- 強い教職志望をもち、子どもの成長・発達に関わりたい学生を求めます。
- 特別支援教育に関心がある学生を求めます。
- 高等学校までに学ぶ幅広い教科の知識・技能や課題解決能力を身につけている学生を求めます。
- 他者と良好な人間関係を築くことができる基本的なコミュニケーション能力を備えた学生を求めます。

※令和8年度入試(令和7年度実施)から、学校推薦型選抜Ⅱによる地域枠及び国際枠を設けます。詳細は[本学HP]等でお知らせします。

熊本大学教育学部の強み

教育の国際化

附属学校に国際クラス設置を予定しており、学習指導要領に適合し、英語で教授する小中学校の教員を養成します。

教育の情報化

平成28年熊本地震を契機とした産学官連携(NTTドコモ他)による教育の情報化の進んだ学習環境を提供します。

不登校児童・生徒への支援や教育臨床活動

熊本市教育委員会と連携した不登校児童・生徒への支援(ユアフレンド活動)や社会教育施設(公民館等)での教育活動等を通じた教育臨床活動(メイク・フレンズ)の実践を行います。

共同教員養成課程の特徴

1 両大学の教員の指導のもと、多様な価値観を学べる

熊本大学の教員の授業は主に対面で、佐賀大学の教員の授業は熊本大学でオンライン授業を受けます。佐賀大学の学生と一緒に受けるオンライン授業もあります。多様なバックグラウンドを持つ両大学の教員の講義を聴くことで、幅広い知見をもつ教員になれます。



2 2大学の強みを重ねた、クオリティの高い授業を受けられる

熊本大学の強みである産官学連携によるICT教育や不登校児童・生徒への支援などの実践的な学びに、佐賀大学の強みである異校種どうしの連携や特別支援教育に関する実践的な学びを加えることにより、質の高い学びができます。



3 佐賀大学の学生との交流から、教職への意欲や協働力が高まる

2大学の学生が一緒に受ける授業では、協働のグループワークやプレゼンテーションなどを行います。大学の境界を越えたコミュニケーションを通じて教職への意欲を高め、さらに、学校での働き方(チーム学校)に欠くことのできない協働力が身につきます。



学びのイメージ

	教師・教育を知る		教育の専門性を高める				学びの総仕上げ		
	1 年		2 年		3 年		4 年		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
小学校・中学校の教科、幼稚園の領域に関する科目	初等国語、初等音楽、体育、初等英語 国語学概説、日本史概説、代数学序論、基礎生物学、合唱、体育実技、英語学 幼児と健康、幼児と言葉、幼児と表現 など								
小学校・中学校の教科、幼稚園の領域の指導法に関する科目		初等社会科教育、初等家庭教育、 数学科教育、技術科教育、幼稚園教育課程論、 保育内容(概論)の理論と方法 など							
教育の基礎的理解に関する科目		教職入門、教育学概論、教育心理学 など							
道徳、総合的な学習の時間等の指導に関する科目		道徳教育の理論と実践、教育方法・技術、 教育課程基礎論(特別活動及び総合的な学習の時間の指導を含む) など							
生徒指導、教育相談等に関する科目		生徒指導の理論と方法、教育相談とキャリア教育							
特別支援教育に関する科目	知的障害児教育総論、肢体不自由児教育総論、知的障害児指導法 など								
卒業研究							卒業研究		
教育実践に関する科目など	教職実践基礎セミナー、介護等体験 など		附属学校園体験実習		主免教育実習(附属学校園、協力校)		副免教育実習	教職実践演習	

PickUp Curriculum

○地域教育実践プログラム(仮称)

ICTを活用した遠隔授業の方法、熊本の学校現場で実施されているICT教育の最新事情、児童生徒の情報活用能力を育成するための指導法を教授するとともに、実際に県北県南等の少子高齢化が進む地域での教育実習、特に球磨郡山江村では宿泊型の教育実習を実施し、小規模校の少人数指導・複式学習指導及び学校運営が体験できます。



○国際教育実践プログラム(仮称)

日本の学習指導要領を英語で教授するイメージョン教育を実践形式で学ぶとともに、日本語を母体とした外国人子女への実践教育、本学教育学部附属小中学校国際クラスでの教育実習実施、さらに海外交流協定校の徳明財經科技大学(台湾)等への1週間程度の海外教育研修が体験できます。



教委教第688号

令和7年5月29日

佐賀大学長
 兒玉 浩明 様

佐賀県教育委員会
 教育長 甲斐 直美



佐賀大学・熊本大学共同教員養成課程設置構想に関する要望書

日頃より、本県教育の充実・発展及び教員の養成にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

これまで貴学教育学部には、多くの有為な人材を本県教育界に輩出していただき、今般、熊本大学との連携による新たな共同教員養成課程の設置構想については、当教育委員会としても期待を寄せているところであり、積極的に連携を図っていきたいと考えております。

近年、人口減少の加速化と人口構成の変化に加え、急速な技術革新やグローバル化・情報化の進展など、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。本県においても新学習指導要領への対応、いじめや不登校の問題、特別支援教育の充実など、課題が山積しています。このような課題の解決のため、より高い専門性と実践力を備えた教員の養成が重要と考えます。

つきましては、現在、貴学が熊本大学と進めておられる共同教員養成課程の設置に関して、下記のことにご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 小学校・中学校両方の免許状を所有する教員の養成について

本県では、義務教育9年間の継続性及び小学校と中学校の接続を意識した教育活動の展開が重要と考えており、学校課題の解決や教員の資質向上に向けて、小・中連携を意識した教育活動を行っています。また、近年では、学校再編の機を捉えて、義務教育学校を設置する自治体もあり、令和7年度には、県内7校目となる義務教育学校が開校しました。

これらのことから、新規に採用する教員については小・中学校両方の免許状を取得していることが望ましいと考え、新たに設置される共同教員養成課程において両校種の免許状が取得できる体制を要望します。

2. 中学校国語、英語、理科、技術及び高等学校国語、英語の教員免許が取得できる教育課程の設置について

本県の教育水準の維持・向上のためには、より多くの教科等において安定的に教員を配置できることが非常に重要であることから、新たに設置される共同教員養成課程により、中学校においては特に国語、英語、理科、技術及び高等学校においては国語、英語の教員養成を長期的かつ安定的に実施していただくことを要望します。また、本県における教員養成の一層の充実のため、情報科の教員免許が取得できる体制の将来的な整備も要望します。

3. 特別支援学校教員養成の充実等について

全国における特別支援学校の教員の特別支援学校教諭免許保有率は87.2%（令和5年度）であり、特別支援学校教員免許を保有する教員の養成が急務となっています。また、近年は、発達障害を含む特別な支援を必要とする子どもたちも増加しており、そのような子どもたちを支援する専門性を持った教員の養成も急務となっています。インクルーシブ教育システムの充実の必要性が高まっている現在、今回、新たに設置される共同教員養成課程において、特別支援教育の専門基礎的内容を教員養成課程全体に拡大することにより、特別支援教育の理解とスキルを持った教員を養成し、3領域の特別支援学校教諭免許を取得した教員を特別支援学校だけでなく、小・中学校に配置していくことの意義は大変大きなものがあると考えます。ついては、3領域の特別支援学校教諭免許取得が可能となる体制の整備を要望します。また九州においては、5領域の免許が取得できる大学が限られていることから、5領域の免許が取得できる体制の整備についても要望します。

令和7年5月26日

佐賀大学長
兒玉 浩明 様

佐賀県高等学校長協会
会長 笹谷 留里子



佐賀大学・熊本大学共同教員養成課程設置構想に関する要望書

日頃より、本県の高等学校等の教育活動等に対してご支援・ご指導いただき誠にありがとうございます。

さて、今般、貴学と熊本大学との連携による共同教員養成課程の設置構想については、高度化・複雑化する学校現場における現代的な教育課題に対応した先進的教育科目の設置、小・中学校の接続や発達支援の充実に対応する教員免許の取得体制の構築、両大学の人的リソースを合わせることによる質の高い教育の提供など、両大学の特色を活かした共同教育の効果が期待できます。こうした構想によって、現代的な教育課題に対応できる教員養成課程において、幅広い専門分野の指導を地元の大学で受けられることは、教員を目指す高校生にとって大変魅力的なものであり、また当協会としても大いに期待しております。

つきましては、新たな共同教員養成課程の設置の際には、下記の点にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 高校の教員免許取得に向けた教育課程の充実について

現在の高等学校においては、能力・適性、進路、興味・関心等の多様な生徒が在籍しており、そのような生徒への指導や支援のためには、教育に関する専門的知識や豊富な実践が必要不可欠となっています。

本県における長期的かつ安定的な専門教員の養成のため、教育学部で取得できる教員免許の教科科目の拡大が望まれます。特に、高等学校一種免許において、美術、工業について、現在、貴学の他学部では免許取得が可能ではありますが、すでに教育学部での免許取得が可能な熊本大学と連携されることで、貴学教育学部での免許取得も可能となるような教育課程の充実を要望します。特に工業においては、工業高校の人材確保の切り札になっていくと予測しています。

2. 特別支援学校教諭免許の5領域取得可能な教育課程設置について

近年、インクルーシブ教育システムの充実の必要性が高まっており、特別支援学校のセンター的機能についても、地域の小中学校や高等学校から、視覚障害や聴覚障害を含めた幅広い障害種への対応が求められています。

現在、九州においては3領域の特別支援学校教諭免許取得が可能な大学が殆どであり、5領域の免許が取得できる大学が限られています。そこで、特別支援学校のセンター的機能の充実を図るためにも、今回新たに設置される共同教員養成課程において、5領域の免許が取得できる体制の整備についても要望します。

3. 現代的な教育課題に対応できる先駆的教員の養成について

我が国の人口減少は深刻であり、少子化による生産年齢人口の減少や高齢化が大きな問題となっています。特に教育の観点からは、少子化と18歳人口の減少への対応が必須であり、そうした中での地方における教員養成課程の維持が課題となっています。

また、デジタル革命やグローバル化がかつてないスピードで進む中、持続可能なインクルーシブ社会経済システムとして、Society5.0の実現に向けた取り組みも加速している一方、過度な一極集中などによる地方の活力の低下など課題も山積しています。教育現場は、こうした社会の変化と課題に対応していかなければなりません。

このような課題に対応できる、より高い専門性と実践力を備えた教員を養成できる課程の設置を要望します。